

# 矢口丹波記念文庫蔵書目録

## 国文学研究資料館基幹研究「近世における蔵書 形成と文芸享受」矢口丹波記念文庫担当チーム

はじめに

国文学研究資料館基幹研究「近世における蔵書形成と文芸享受」（平成二十三〜二十五年）は、これまで当館の調査対象とされ、すでに終了しているか、または調査が山を越えて蔵書の全貌が見渡せるようになった所蔵先のうち、近世期に形成された特色ある個人蔵書（七カ所）について、文芸との係わりを中心に考究するプロジェクトである。

その一環として、代々群馬八幡<sup>やわたはま</sup>八幡宮の神職をつとめた矢口家の蔵書「矢口丹波記念文庫」（群馬県高崎市）を、現ご当主のご協力を得て研究対象とさせていただいた。矢口家蔵書の整理と目録の作成は、すでに一九七九〜八四年の五年にわたって、上野洋三氏を中心に行われており、上野氏（一部別人）の手書に成る『矢口丹波記念文庫整理仮目録』（文庫に現存）がまとめられ、蔵書は閲覧可能な状態となった。これに伴って国文学研究資料館の調査・収集も実施され、蔵書の三分の一度がマイクロフィルムとして収蔵されている。その際手引きとなったのも上野氏の手書目録のコピーであり、コピー版目録は、現在に至るまで調査収集事業部に保管されてい

る。

矢口家蔵書は、八代正喜・九代以真の手に成る写本を数多く含むため、その後主として実録研究者の興味を惹いたが、必ずしも利用頻度が高かったとはいえない。それは、蔵書の全貌を知る唯一の手掛かりが、三十年の長きにわたって、ほとんど表に出ない手書目録であり続けたからである。我々「矢口」チームが、上野目録を踏まえた新たな目録の作成・公開を目指したのは、以上のような理由による。チームのメンバー（五十音順）は、次のとおりである。

網野可苗＊・井上泰至・大高洋司・金田房子・紅林健志＊・黒石陽子  
・佐藤温＊・高松亮太＊・洪晟準＊・牧野悟資（＊は目録の電子入力作業に従事したメンバー）。

今回の調査研究を通じて矢口家蔵書に対する知見は格段に深まり、すでに金田房子が九代以真（牧太郎。一多は俳号）の俳諧活動について報告している（「矢口一多年譜稿―上毛八幡矢口家蔵書から―」、「国文学研究資料館紀要」第39号 文学研究篇、平成二十五年三月）。また本号掲載の紅林健志「高崎矢口家における筆写活動―写本の奥書を中心に―」は、文庫

所蔵（高崎市立図書館にも一部所蔵されている）の矢口家写本の奥書調査に基づいて、一シの父にあたる八代正喜を中心に、俯瞰的記述を試みたものである。本目録の利用にあたっては、ぜひ両論文を参照していただきたい。加えて井上泰至が、矢口家における情報収集範囲の広さと記述の早さについてコメントしている（『往復書簡 兵学研究と東アジア』、「アナホリッシュ國文学」第3号、平成二十三年六月『江戸の発禁本』第六章、角川選書529、平成二十五年七月）。

本目録が、今後、多様な視点による矢口家資料利用に貢献できることを願って止まない。

（大高洋司）

## 目録凡例

一、本目録は、上野洋三氏の手稿『矢口丹波記念文庫整理仮目録』に基づき、新たに実施した国文学研究資料館基幹研究「近世における蔵書形成と文芸享受」（研究代表 大高洋司）にかかる調査結果を踏まえて電子入力したものである。

一、掲出する項目は、番号・書名・書型・冊数・刊写の別・書写年（和暦・西暦）・書写月日・書写者・年齢・備考とする。

一、漢字は原則として通行字体を用いる。

一、「番号」は、収蔵資料に付与されている請求番号を示した。なお、国文学研究資料館にマイクロフィルム（および紙焼写真）が所蔵されている資料には、番号欄の右端に「＊」を付し、これを明示した。

一、「書名」は、原則として上野目録に従った。未登載本については、内題・外題・その他の題の順に優先参照して書名を付けた。内容から判断した場合は「一」に入れて示した。角書・副題等とは「ㄥ」で区切った。

一、「書型」は、以下のごとく略記した。

大：大本。半：半紙本。中：中本。小：小本。横：横本。縦：縦長本。升：升型本。折：折本。刷：刷物。畳：畳物。極大：極大本。巻：卷子本。懷：懷紙。

一、「冊数」は、単位が「冊」の場合は省略し、その他必要に応じて、「帖」「軸」「枚」「鋪」などの単位を示した。

一、「刊写の別」は、「刊」または「写」で示し、刊本の欠を補写しているものに関しては、「備考」にその旨を示した。

一、「書写年」は、写本および補写している本についてのみ、和暦と西暦の順で示した。巻毎に書写年が異なる場合は、「備考」に一括して示した。

一、「書写月日」は、書写された月日を示した。書写の開始日時と完了日時が記されている場合は、それも併せて示した。巻毎に書写月日が異なる場合は、「書写年」同様、「備考」に一括して示した。

一、「書写者」は、奥書等に記されているままを示した。筆跡や年齢等から同一人物と判断できる場合であっても同様である。

一、「年齢」は、奥書に記載がある場合にのみ示した。

一、「備考」は、上野目録の記載情報を中心に、巻冊の存欠、識語、旧蔵者、および「書写年」「書写月日」などを補って掲げた。

一、難読字・欠損字には、「□」を当てた。

番号	書名	書型	冊数	刊号	書写年 (和暦)	書写年 (西暦)	書写月日	書写者	年齢	備考
0001	* 誹諧／前句附初心抄	中	1	刊						
0002	* 奥細道菅菰抄	半	2	刊						
0003	* 誹諧閑見版	半	1	刊						
0004	* 蕉翁独吟五歌仙考	半	1	刊						
0005	* 誹諧温故集	半	2	刊						延享五年刊。(下巻表紙)「四月八日 一多」。
0006	* 自然堂千句	半	2	刊						
0007	* 藤の首途	半	1	刊						
0008	* 芭蕉翁句解	半	2	刊						宝暦九年刊。
0009	* 〔尚歯会放生会〕	半	1	刊						鳳朗。二部あり。
0010	* いせこよみ／五十巻内	半	1	刊						上州人発句集。
0011	* 〔平花庵月次句合評〕	半	1	刊						各月の一枚刷を合綴したものか。(後遊紙)「剣崎川夕」。
0012	* 四季のたひね	半	1	刊						天明四年刊。絵入。
0013	* 紀行俳仙箱	半	1	刊						宝暦七年刊。
0014	* 知里ひち集	半	1	刊						伯達序。
0015	* 髭誕生集	半	2	刊						天保十二年序。鳳朗八十歳。
0016	* いぬ権集	半	1	刊						文化四年刊。白雄追悼。(下巻裏表紙)「矢ロ一多」。
0017	* 續血集	半	1	刊						逸淵序。弘化三年平花庵興行。
0018	* はいかい／涅槃像	半	1	刊						安永四年刊。鳥酔七回忌。
0019	* 二十五条	半	1	刊						享保二十一年刊、養魚蔵版。
0020	* 花供養	中	1	刊						絵入。二点あり。
0021	* 享蒙	半	1	刊						天保三年刊。
0022	* 南北新話後篇	半	1	刊						宝暦八年刊。
0023	* 南北新話	大	1	刊						下冊存。
0024	* 芭蕉翁句解	半	1	刊						
0025	* 七部集大鏡	中	6	写						第五冊欠。刊本の写。1541のツレ。
0026	去来抄	大	3	写						安永四年刊本の写。
0027	はせを発句評林	半	1	写	文化4	1807	3月27日	矢口主殿	49	宝暦八年刊本の写。
0028	俳諧七部搜／棚さかし	横	1	写	寛政7	1795	3月15日	矢口主殿	37	安永五年刊本の写。
0029	* 芭蕉七部集解	大	1	写						天明五年車蓋序。冬の日注のみ。
0030	* 蕉門誹諧語録	大	1	写						刊本の写。
0031	* 正風芭蕉奥像伝	大	1	写						夢明坊孟遠自序。(奥)「元文元辰十月十六日忌日三七ノ比一之亭客来ハ九人」。
0032	東西夜話	半	3	写						刊本の写。
0033	* 正風俳諧奥之捷徑	半	1	写	文化14	1817	2月2日	矢口正喜	59	安永五年刊本の写。花押あり。
0034	* 〔晋子発句撰解〕	大	1	写	文化5	1808	4月12日	矢口源風		刊本の写。
0035	* 蕉翁全伝	半	1	写	天保14	1843		一多		
0036	芭蕉行脚袋	大	2	写	文化3	1806	8月12日			
0037	芭蕉句選年考	大	7	写						春上・春下・夏下・秋上・秋中・冬上・冬下存。

0038	俳諧芭蕉流心覚	大	4	写					巻四〜七・九・十・十二存。巻四・五・七・十合綴。
0039	* 蕉翁二十五条	大	1	写					
0040	* 俳諧免許証方扣他伝書	大	1	写	文化5	1808	10月12日		許六系伝書。
0041	* 俳諧二十五ヶ條切字伝	大	1	写	元文2	1737			
0042	* 三吟未来記	大	1	写	文化8	1811	6月22日		
0043	はせを句解参考	大	1	写	文化12	1815	5月3日	正喜	刊本の写。花押あり。
0044	鶉衣	半	1	写	寛政13	1801	1月6日	矢口主殿	後編存。
0045	* 冬かつら集/さが日記(他)	半	1	写					芭蕉書簡など。
0046	風俗文選	半	4	写					第一冊 巻一・二、第二冊 巻三・四、第三冊 巻九、第四冊 巻十を収める。
0047	* 俳諧書	半	1	写					廻雪洞雷譚。一部に頭注あり。
0048	* [冬の目注]	中	1	写					第一歌仙の注か。
0049	俳諧秘書	横	1	写	明治29	1896		矢口一花	
0050	* ばせを翁十六篇	小	1	写	寛政1	1789	7月11日	矢口重栄	31
0051	俳諧七部集	小	1	写	寛政5	1793	7月26日	矢口重栄	35
0052	鶉衣	半	1	写	寛政12	1800	3月12日		12
0053	* 禪野嵐	半	1	写					前編存。
0054	* 四月八日運座句合	半	1	写					下存。
0055	八幡社奉灯句合	半	1	写	明治32	1899			代評無聊庵。
0056	* 俳諧信濃万句合	半	1	写				信門	露玉園宗匠評。
0057	* 天満宮額面句合	半	1	写					竹月坊宮応撰。
0058	* [点取発句集]	升	1	写					松声庵。(表紙)「上大類村」。
0059	* [点取発句集]	升	1	写					松声庵評点。
0060	* 毎句梅龍軒	横	1	写					東溪堂評点。
0061	* [南園庵点発句集]	半	1	写				矢口一多	評点あり。
0062	* [精莪点発句集]	中	1	写					評点あり。
0063	* 吾妻社奉納	縦	1	写	天明3	1783			願主金井大藩・白雄。高崎 平花庵雨什・京都 白雄・松露庵烏明あり。
0064	* 六々とく／＼句合	半	1	写	天保14	1843		矢口一多	(後見返)「鳳朗先生藏本二而一多写」。
0065	* 反古さらへ	半	1	写					雨鳥編。「左一 はつ秋やたゞみなからの蚊屋の夜着 芭蕉庵桃青」。
0066	* 月浪会句合	半	1	写				矢口一多	生々居宗匠点。
0067	画入／＼額面取組句合	半	1	写	明治31	1898		矢口一多	生々居宗匠点。
0068	* 春季句合	半	1	写				矢口一多	「矢口氏一多求之」。
0069	* 奉灯句合	半	1	写					
0070	* 俳諧／＼春口 [の目] 冬口 [の目]	中	1	写	享和2	1802	4月	白藤舎	
0071	* [芭蕉等俳諧発句集]	半	1	写	寛政12	1800		矢口一多	
0072	* 俳諧之連歌	半	1	写	文政12	1829			文政己丑昔夏興行 常座一多山吟。
0073	* 時雨会五十韻	縦	1	写					評点あり。
0074	* [俳諧]	横	1	写					
0075	* [点取発句]	半	1	写				夢風	評点あり。

0076	* 古今俳諧明題集	半	1	写	天明2	1782			雑存。宝暦13年刊本の写。
0077	* [玄々亭吟長発句集]	中	1	写	寛政11	1799			
0078	* 麦林集	小	1	写					後篇存。
0079	* [岫雪斎点発句集]	半	1	写					評点あり。松高斎点。
0080	* [点取発句]	半	1	写					生々居先生(矢口一多)点。
0081	* 花見月琴灯合句	大	1	写					
0082	* 俳諧手尔半技書/色之扣	横	1	写					
0083	* [逸淵点発句集]	横	1枚	写					
0084	* [俳諧注]	横	1	写					去来抄の写。
0085	* 風雅弁	横	1	写	安永6	1777		大露	印あり。支考述。
0086	* 一夜四歌仙/雑名家歌仙四行	横	1	写					
0087	* 自句雑話古事扣	横	1	写				松高斎	松高斎草稿。
0088	* [四季乱題]	中	1	写					雪中庵評。宗瑞・一長・桃蘭・其美・竹道。
0089	* [俳論]	中	1	写					
0090	* [二十韻一順]	半	1	写				矢口一多	
0091	* 誹諧/布字賀遍武	半	1	写					
0092	* 四時随筆控	横	1	写	明治5	1872	1月	矢口一多	86
0093	* [和歌秘伝集]	大	23	写					深秘口伝集 他多数。「切紙口伝」宝暦九年 神南光雄授。
0094	* 和歌灌頂秘密次第抄	半	1	写	安永7	1778	8月22日		
0095	* 集外三十六歌仙	半	1	写	寛政9	1797			安田貞雄序。
0096	* 玉乃鏡	半	1	写					鶴喜房奥。
0097	* 冷泉家御教諭義正聞書	半	1	写	安永5	1776	3月10日		
0098	* 蒼生子家集杉のしつえ	大	1	刊					
0099	* 和歌秘伝書	半	1	写					
0100	* 倭漢朗詠集	半	1	写					
0101	* 風流虫三十六歌	半	1	写					
0102	* 鷹百首和歌	大	1	写					西園寺大政大臣詠。
0103	* 異国船二付三十六歌仙	半	1	写				矢口	
0104	* 古今集秘伝	半	1	写					
0105	* 和歌/三条家口伝/飛鳥井家口伝	大	1	写	文化11	1814	9月27日	矢口正喜	56
0106	* 古今和歌集切紙伝	大	1	写	文化13	1816	5月8日	矢口正喜	58
0107	* 三十六歌仙書法伝	大	1	写	寛政6	1794	12月16日	矢口	36
0108	* 万葉冠辞考	縦	1	写					
0109	* 知寿路久	大	1	写	文化6	1809	7月2日	矢口正喜	51
0110	* 古今和歌集	大	1	写	安永8	1779	5月17日		竹腰源定賢。花押あり。
0111	* 百人一首	半	1	写					天和三年 丸屋菱屋刊本の写。
0112	* 西明寺百人首	半	1	写					
0113	* 人百首和歌	中	1	写					
0114	* 小倉山百人首解	大半	2	写	文化13	1816	4月28日	矢口正喜	58
0115	* 小倉山百人一首	大	1	写	安政5	1858	11月8日	矢口一多	生々館主人。

0116	* 建仁五十首和歌／天徳廿番歌合	大	1	写	寛政12	1800	4月吉日	矢口牧太郎	14	
0117	* 新古今和歌集新抄	半	3	刊						巻三（2冊）・巻四（1冊）存。万屋清兵衛刊。
0118	* 渚の玉	半	4	刊						巻一・二・四・五存。
0119	* 百人一首師説抄	大	1	写						
0120	* 源氏物語歌	中	1	写	安永10	1772				
0121	* 細流抄	大	12	写						
0122	* 源氏物語	半	3	写						花宴 十二丁・紅梅 十五丁・匂宮 十七丁・巻名不明 五十二丁。
0123	* 土佐日記抄	半	1	写						北村季吟著。万治四年刊本の写。
0124	* 〔歌学雜記〕	横	1	写						歌語の五十音順辞典。
0125	* 和言考／いの部	大	1	写						下存。
0126	* 百人一首解	半	1	写	文化4	1807		矢口主殿	49	宝暦六年刊本の写。
0127	* 〔古今集注〕	中	1	写						
0128	* 〔東夷多賀古城〕壺碑帖	大	2	写	明和8	1771	2月			宝暦六年著。金大露藏。
0129	* 徒然草一部大意	小	1	刊						
0130	* 飯百首詠	大	1	写	寛政12	1800	12月11日	成風亭春道		
0131	* 狂歌集	半	1	写						最明寺殿教訓百首他3種。
0132	* 狂哥／新古今集	半	1	写						寛政子のとし初冬 井泉堂序。
0133	* 万載狂歌集	大	1	写	天明5	1785	9月18日夜 五ツ時			天明三年刊本の写。
0134	* 徳和歌後万載集	大	1	写	天明5	1785	9月5日	矢口主殿	27	天明五年正月刊本の写。
0135	* 狂歌集	大	1	写	寛政10	1798	9月23日夜			神儒仏近道狂歌他。
0136	* 鳥羽絵	半	1	写						
0137	* 〔坂東小唄〕	中	1	写						
0138	* 和読要領	横	2	写						
0139	* 〔雜録〕	半	1	写						一・二存。
0140	東海道中膝栗毛	半	10	写	→備考			→備考	→備考	上野国一宮續教他。 初編・四編上下・五編全・五編追加全・六編上下・七編上下、続膝栗毛四冊存。（四編上下）文化元年十二月十五日～十七日、（五編全）文化三年六月七日 矢口主殿（48）、（五編追加）文化三年五月六日 矢口主殿（48）、（六編）文化四年二月二十三日 矢口主殿（49）、（七編）文化五年五月十一日、（続膝栗毛初編）文化七年二月十八日矢口氏正喜（52）、（続膝栗毛二編）文化八年七月十二日 矢口正喜（53）、（続膝栗毛三編）文化九年十二月二十三日 矢口正喜（54）、（続膝栗毛四編）文化十年二月二十二日写。 芭蕉作にあらず。
0141	* 鹿島紀行	半	1	写	文化4	1807	4月6日	矢口主殿		寛政十二年孟春 六間軒自序。
0142	* 古今／妖物狐心字	大	2	写	文化11	1814	3月12日			
0143	* 骨董集	大	1	写	文化13	1816	3月17日	矢口正喜	58	上編下後存。
0144	* 新著聞集	大	3	写	文化2	1805	8月17～8月18日	矢口主殿	47	宝永元申九月日序。

0145	曾我物語	半	2	写	天明2	1782	5月27日	矢口主殿友重	24	寛文十一年刊本の写。(上) 巻一～五 天明二年五月二十七日、(下) 巻六～十二 安永五年六月下旬写。
0146	平家物語	大	2	刊	寛政12	1800		矢口牧太郎		巻一・二・九・十存。巻九写。
0147	* 板倉改要記	半	1	写						巻七～十存。
0148	* 薩摩物語	半	1	写						
0149	* [地誌録]	大	1	写						
0150	* [船泊雜録]	大	1	写	天明5	1785	8月	山口光相		
0151	* 田園類説	半	1	写	文化1	1804	4月19日	矢口氏	46	坤彦存。天明三年 眞野氏勝厚勝允奥。
0152	* 安中松井田之城主記	大	1	写	寛政12	1800		矢口牧太郎	14	元禄までの歴代城主を記す。
0153	* 高崎城主記	半	1	写						天文以後 和田氏三代より。
0154	* 上野志略	大	1	写	文化2	1805	12月14日	矢口主殿	47	
0155	* 切死丹艦楠実記	大	1	写				矢口林之助		(内題)「切死丹由来実記」、(見返題)「吉利支丹艦楠実記」。
0156	* 上野国多胡郡ノ八束羊大夫実録	半	1	写	文化14	1817	7月2日	矢口正喜	59	花押あり。
0157	* 蝦夷乱筆	大	1	写	文化6	1809	11月16日			文化四年五～六月の記事。
0158	* 蝦夷松前嶋	半	4	写						明和元年八月序。鳩濱山人誌。
0159	* 紅毛談	大	1	写	天明4	1784	3月24日	矢口主殿		
0160	* 三国通覧図説	大	1	写	寛政8	1796	6月22日暮時～同23日夜戌時			天明刊本の写。
0161	数国接覧形勢図	一	1枚	写						日本及び近海古地図。
0162	* 赤人問答	半	1	写						ロシア人の解説書。
0163	魯西亜国漂流民記	半	1	写						文政元年刊本の写。桂川甫周奥。
0164	誹諧冥加百首	中	1	写						元文五年五月高橋梁縁自序。狂歌集。
0165	東都見聞記	半	1	写	文化11	1814	8月4日	矢口正喜	56	花押あり。
0166	* 国字詩階梯	半	1	写	文化10	1813	10月7日	正喜		文化元年三月十返舎一九自序。
0167	* 見聞独歩行	大	1	写	天明4	1784	閏1月17日朝～同18日昼九ツ時	矢口主殿		安永七年刊本の写。花押あり。
0168	本朝国語	中	1	写	寛政12	1800	7月15日朝～同16日朝	矢口氏	42	宝暦十一序、同十二跋。
0169	単語読本	大	1	写	[明治]					隠海法印誌之。
0170	天台大師和讃註	大	1	写						
0171	地蔵導和讃聞		1枚	写	寛政2	1790	7月16日			
0172	* 北海図彙記	半	1	写						
0173	* 異国船舫上之写	大	1	写	嘉永6	1853				エドワルト・エヘレット。
0174	東遊雜記	半	9	写						刊本の写。別に「脱離後集」3冊あり。
0175	* 畫釋目錄	横	1	写						
0176	* 主要奇畫陽明按察三百宝海	横	1	写	慶応3	1867	1月	矢口一之	81	
0177	* 主要奇畫陽明按察図解	横	1	写	安政6	1859	1月1日	矢口一之	73	

0178	*	五要奇書陽明按索図解	極大	1	写	慶応2	1866	1月	矢口一之	80	
0179	*	五要奇書陽明按索図解	極大	1	写	万延2	1861	1月	矢口一之		
0180	*	五要奇書陽明按索図解	極大	1	写	安政5	1858	1月	矢口一之		
0181	*	五要奇書陽明按索図解	極大	1	写	安政3	1856	1月	矢口一之		
0182	*	五要奇書陽明按索三白宝海	極大	1	写	明治27	1894	1月	矢口丹頂		
0183	*	五要奇書陽明按索三白宝海	極大	1	写	明治20	1887	1月	矢口丹頂		
0184	*	五要奇書陽明按索三白宝海	極大	1	写	文久3	1863	1月	矢口一之		
0185	*	五要奇書陽明按索三白宝海	極大	1	写	慶応4	1868	1月	矢口一之	82	
0186	*	五要奇書陽明按索三白宝海	極大	1	写	明治29	1896	1月	矢口丹頂	67	
0187	*	五要奇書陽明按索	大	1	写	嘉永4	1851	1月吉日	矢口一之		
0188		師之雑話	大	1	写						
0189		訳文荅蹄	大	1	写						
0190		循環曆	大	3	写				矢口正吉	53	巻一・二・三・四存。(巻一・二) 文化八年写。
0191		授時補曆	大	4	写	→備考					巻二・三・五・六存。(巻二) 寛政二年十一月二十五日、(巻三) 寛政九年十月十二日、(巻五) 寛政二年十二月四日、(巻六) 寛政七年六月十五日写。
0192		相学弁装	半	1	写	享和3	1803	1月5日～同 10日	矢口主殿	45	寛政十一年刊本の写。
0193		陰陽五行論	大	1	写	文化8	1811	3月12日	矢口正喜	53	天明六年成。花押あり。
0194		陰陽数元録	半	1	写	寛政5	1793	2月12日朝 五ツ時～同 九ツ時	矢口主殿	35	宝暦九年成。
0195		等則蒙求百題	大	1	写	寛政2	1790	4月19日～ 同20日夜	矢口重栄	32	
0196		〔曆〕	大	1	写						
0197		上経泰伝	半	1	写						
0198		九曜星之図	大	1	写	文政6	1823				
0199		漢書律曆志	大	1	写	文化4	1807	9月3日	矢口主殿	49	
0200		家相図解	中	1	写	文化12	1815	4月23日	矢口氏	57	
0201		曆略註(こよみしなん)	半	1	刊						寛政十二年 西村源六刊。
0202		〔親相〕	巻	1軸	写						人相・手相書。
0203		〔曆〕	大	1	写						(奥)「承応甲午冬十一月丙申ノ日安藤氏有益譜記写」。
0204		大極陰陽両隆	半	1	写	天保3	1832				折本。
0205		家相大全	半	1	写	享和3	1803	閏1月10日			下存。享和二年刊本の写。0226のツレ。
0206		周易措梯	半	1	写						
0207		〔陰陽道〕	折	1帖	刊						剥かれ。
0208		周易原象	大	1	写	文化9	1812	6月8日	矢口正喜	54	花押あり。
0209		周易著秘事抜粹	小	1	写						
0210		大極六十四卦ヲ生スル伝	半	1	写						「周易占例伝」を合綴。
0211		〔親相〕	半	1	写						人相・骨相など。
0212		周易象文辞	半	1	写	寛政9	1797				

0213	〔占秘伝〕	半	1	写	安永3	1774	11月中旬			明和三年刊本の写。
0214	周易経同字解	大	1	写						
0215	〔雜録〕	大	1	写						象の寛・馬のことなど。
0216	増補古暦便覧抜書	大	1	写						安永六年序刊本の写。
0217	相見口伝書	大	1	写						〔宋希夷陳搏秘伝 明抑庄袁忠徹訂正〕。
0218	天真流相法骨格之伝	中	1	写						人相。
0219	易伝開書	半	1	写						
0220	家相速成	半	1	写	文化12	1815	3月27日	矢口正喜	57	
0221	聚類参考／梅花心易掌中指南鈔	半	1	写	寛政6	1794				文化五年 森津南峯信安自序刊本の写。花押あり。
0222	周易楷梯集	半	1	写						元禄十年刊本の寛延四年再刻本の写。馬場信武述。
0223	家相分見絵図	半	1	写						乾存。
0224	周易明象解	半	2	写						小野英亮著。文化十年序。
0225	周易楷梯	半	1	写						巻一・三存。
0226	家相大全	半	1	写						貞存。
0227	掌中指南	半	1	写						中存。0205のソレ。
0228	新撰纂集諸家全書大成断易天机	大	2	写	安永9	1780	6月上旬～ 7月29日	花鳥	22	下存。正保二年刊本の写。
0229	* 源平布引滝	半	1	刊						首尾欠。7行本。
0230	* 敵討權機錦	半	1	刊						7行本。
0231	* ひらかな盛衰記	半	1	刊						7行本。元文四年四月十一日。
0232	* 吉野静人目千本	半	1	刊						7行本。安永四年正月二日。
0233	* おはん長右衛門	半	1	刊						7行本。天明元年七月。
0234	* おはつ徳兵衛／曾根崎模様	半	1	刊						7行本。宝暦十一年五月十八日。
0235	* 彦山権現誓助剣	半	1	刊						7行本。天明六年四月十八日。
0236	* 桂川連理帯	半	1	刊						7行本。安永五年十月十五日。
0237	* 由良湊千軒長者	半	1	刊						7行本。宝暦十一年五月十六日。
0238	* 会稽故郷錦	半	1	刊						7行本。寛政五年三月二十五日。
0239	* 古戦場鏡縁の松	半	1	刊						10行本。宝暦十一年十一月二十日。
0240	* 蝶花形名歌嶋台	半	1	刊						寛政五年七月十六日。
0241	* 神靈矢口渡	半	1	刊						7行本。明和七年正月十六日。
0242	* 花系図都蒙	半	1	刊						7行本。宝暦十二年三月二十一日。
0243	* 小野道風青柳呪	半	1	刊						7行本。宝暦四年十月三日。
0244	* 日本ふり袖始	大	1	写	安永7	1778	9月20日			7行本。山本九兵衛刊本の写。
0245	* 太平記菊水之巻	半	1	刊						7行本。
0246	* 容観出入渡	半	1	刊						7行本。延享戊辰年正月五日。
0247	* 伊賀越乗掛合羽	半	1	刊						7行本。安永六年三月二十六日。
0248	* 古戦場驚懸の松	半	1	刊						7行本。宝暦十一年十一月二十日。
0249	* 箱根靈驗壁仇討	半	1	刊						7行本。享和元年八月四日。
0250	* 〔鬼一法眼〕	半	1	刊						10行本。首尾欠。のどに「鬼」。
0251	* 傾城反魂香	半	1	刊						12行本。
0252	* 花梅会稽掲布染	半	1	刊						7行本。安永三年八月十三日。

0253	*	加賀見山旧錦絵	半	1	刊						6行本。六ツ目ノ切 種々合本。
0254	*	碁太平記白石嘶	半	1	刊						7行本。
0255	*	楠宮嘯	半	1	刊						7行本。延享三年正月十四日。
0256	*	敵討優曇華龜山	半	1	刊						7行本。寛政六年十月十九日。
0257	*	〔六行檀古本合冊〕	半	1	刊						「妹三切中」・「物草太郎」・「菅原」・「千本桜」。
0258	*	傾城阿波の鳴門	半	1	刊						7行本。明和五年六月朔日。
0259	*	閑取千両襖	半	1	刊						7行本。明和四年八月四日。
0260	*	而太平記古跡鑑	半	1	刊						7行本。安永三年正月十三日。
0261	*	伊達競阿国戯場	半	1	刊						7行本。安永八年正月二日。
0262	*	妹背山婦女庭訓	半	1	刊						7行本。明和八年正月二十八日。
0263	*	姻神鏡	半	1	刊						10行本。明和二年九月十二日。
0264	*	久米仙人吉野桜	半	1	刊						10行本。寛保三年八月十五日。
0265	*	金淵双紋巴	半	1	刊						10行本。
0266	*	小田館双生日記	半	1	刊						7行本。明和七年八月十一日。
0267	*	三日太平記	半	1	刊						7行本。明和四年十二月十四日。
0268	*	国姓爺合戦	半	1	刊						10行本。
0269	*	伽羅先代萩	半	1	刊						7行本。天明五年正月。
0270	*	道成寺現在蛇鱗	半	1	刊						7行本。
0271	*	星 equal 勢鑑	半	1	刊						7行本。明和四年正月三日。
0272	*	仮名手本忠臣蔵	半	1	刊						7行本。寛延元年八月十四日。
0273	*	夏祭浪花鑑	半	1	刊						10行本。延享二年七月十六日。
0274	*	三国無双奴請状	半	1	刊						7行本。安永五年四月三日。
0275	*	三国小女郎曙桜	半	1	刊						7行本。宝暦五年四月二十一日。
0276	*	しきしま操軍記	半	1	刊						7行本。尾久。初丁補写。
0277	*	驪山比翼塚	半	1	刊						7行本。安永八年七月七日。
0278	*	有職鎌倉山	半	1	刊						7行本。寛政元年六月二十二日。(見返)「矢口正保」。
0279	*	筆始いろは曾我	半	1	刊						7行本。寛政三年二月。
0280	*	太平記忠臣諱釈	半	1	刊						7行本。明和三年十月十六日。
0281	*	大内裏大友真鳥	半	1	刊						7行本。末尾久。
0282	*	伊賀越道中双六	半	1	刊						7行本。天明三年四月二十七日。
0283	*	祇園祭礼信仰記	半	1	刊						7行本。宝暦七年十二月九日。初二丁補写。
0284	*	御門桜堀川夜討	半	1	刊						7行本。初6丁・尾5丁補写。
0285	*	播州血屋舗	半	1	刊						7行本。奥付欠。(見返)「此本何方え参候得共/早速本己方え御返シ可被下候/八幡村/矢口氏」。
0286	*	東鑑御狩参	半	1	刊						7行本。寛延元年七月十五日。
0287	*	岸姫松鶴鑑	半	1	刊						7行本。宝暦十二年閏四月十八日。
0288	*	鎌倉三代記	半	1	刊						7行本。安永十年三月二十七日。
0289	*	御堂前昌蒲帷子	半	1	刊						7行本。安永七年正月二十六日。
0290	*	田村鷹鈴鹿合戦	半	1	刊						10行本。
0291	*	閑取二代勝負附	半	1	刊						7行本。明和五年九月吉日。
0292	*	再版/近江源氏先陣館	半	1	刊						7行本。明和六年十二月九日。

0293	*	姫小松子日遊	半	1	刊						10行本。宝暦七年二月朔日。
0294	*	敵討崇禪寺馬場	半	1	刊						7行本。宝暦八年三月十三日。
0295	*	官軍一統志	半	1	刊						7行本。宝暦十四年四月十日。
0296	*	嫩葉葉相生源氏	半	1	刊						7行本。安永二年二月三十日。
0297	*	お千代半兵衛	半	1	刊						7行本。
0298	*	再版／相馬太郎孝文談	半	1	刊						7行本。宝暦四年二月二十一日。
0299甲	*	北条時頼記	半	1	刊						10行本。享保十一年初演。
0299乙	*	桜姫殿姫櫻	半	1	刊						10行本。宝暦十年三月十一日。
0300	*	刈萱桑門筑紫嶽	半	1	刊						7行本。
0301	*	けいせい弱富士	半	1	刊						7行本。明和七年八月朔日。
0302	*	伊達娘恋掛鹿子	半	1	刊						7行本。安永二年四月六日。
0303	*	蛭小島武勇問答	半	1	刊						7行本。宝暦八年八月十九日。
0304	*	〔弓勢〕	半	1	刊						7行本。首尾欠。「道行妹背の夫乞」あり。
0305	*	応神天皇八白幡	半	1	刊						7行本。表紙欠。享保十九年初演。
0306	*	物草太郎	半	1	刊						6行本。0257の合冊中の「物草太郎」のソレ。
0307	*	武烈天皇蟻	半	1	刊						10行本。尾欠。元文五年初演。
0308	*	恋伝授文武陣立	半	1	刊						7行本。寛政二年十一月十五日。
0309	*	潤色江戸紫	半	1	刊						7行本。延享元年四月五日。破れ。
0310	*	神宮皇后三韓責	半	1	刊						12行本。享保四年初演。
0311	*	日高川入相花王	半	1	刊						7行本。宝暦九年二月朔日。
0312	*	〔五行稽古本合冊〕	半	1	刊						「愛護雅名歌勝鬨」・「弓勢智勇漢」・「神靈矢立渡」。
0313	*	〔稽古本集〕	半	1	刊						「しのだ」他。
0314	*	無筆書啓談	半	1	刊						6行本。
0315	*	廊文章	半	1	刊						ひらがな六行。
0316	*	花茂藏流島	半	1	刊						7行本。延享三年十一月十七日。
0317	*	秀伶人吾妻雛形	半	1	刊						7行本。末尾欠。
0318	*	天智天皇茹穂菴	半	1	刊						7行本。宝暦四年十二月十五日。
0319	*	〔俳諧三玉抄／俳諧六体／四季百題〕	小	1	写	→備考		→備考	矢口主殿	35	刊本の写。(俳諧三玉抄)寛政五年八月二十七日夜、(四季百題)寛政五年八月二日写。三書合綴。
0320	*	小謡百廿五番	中	1	刊						安永五年 鱗形屋係兵衛刊。
0321	*	猩々／鶴亀／熊坂／竹生嶋	中	1	刊						翻本。
0322	*	俳諧南無番	半	1	刊						末尾鼠害。
0323	*	〔雑俳刷物四枚〕	刷	4枚	刊						
0324	*	続五端	半	1	刊						井筒屋庄兵衛刊。
0325	*	雪中庵夢太郎月次三題披露	半	1	刊						催主白鹿。巳年(三～十二月)午年(正～十二月)。
0326	*	俳諧三十格	半	1	刊						明和八年跋。
0327	*	〔古にし夢〕	半	1	刊						明和庚寅(七)初夏。高館「夏草や」句碑建立記念。
0328	*	〔歌仙〕	半	1	刊						(柱)「㊟」。歌仙16巻。
0329	*	美作古集	半	1	刊						茶番編。0738のソレ。
0330	*	大成録	中	76	写						第二冊「太神宮宝基本紀」に寛保三年写とあり。
0331	*	無量外集	半	1	刊						山公編自序、天保十三年 鳳朗跋。

0332	* 藻塩袋	半	1	刊						寛保三年 若菜屋小兵衛刊。治涼等。
0333	* 福寿草	半	1	刊						二徳亭収月編。天明三年正月。歳旦句帖。
0334	* 俳諧天爾波抄	半	6	刊						文化四年 野田治兵衛他 6 軒刊。
0335	* 華実年浪草	半	15	刊						天明三年 山本平左衛門他 4 軒刊。
0336	三番統	横	1	刊						尾久、蝶々子判万屋清兵衛刊。宝永二年序。「俳諧ちゑぶくろ」を合綴。
0337	* 玄峯集	横	1	写				花萬坊旨原柴実居ノ大略		寛延三年刊本の写。
0338	毛吹草	横	2	刊						巻一・三存。正保刊。
0339	* [色刷一枚副]	刷	1	刊						「ほろ酔の顔に恥かし、龍月」絵あり。
0340	* [点取句帖]	半	1	写						涼風・支水・玄碩・麦免他作。
0341	和歌八重垣	小	6	刊						巻二欠。享保九年刊。
0342	* 和歌分類	半	3	刊						元禄十一年刊。
0343	* 勤心詠歌集	半	1	刊						天明八年刊。無能和尚。
0344	欠番									
0345	* 連歌茶談	中	6	刊						別集が二部あり。
0346	産衣	横	1	刊						巻一〜三存。
0347	* 文来庵月並句競	半	1	刊						寛政八年丙辰・丁巳など。
0348	梅毒千斤方	大	1	写	寛政12	1800	8月2日夜	矢口主殿	42	
0349	* 方意丹義	半	2	刊						元禄十六年正月吉日刊。
0350	山谷便方	大	1	刊						
0351	医療絹合 (キヌフルヒ)	半	10	刊						欠あり。うち「小児医療羅合」二冊。
0352	* 鍼灸阿是要穴	半	5	刊						元禄十六年正月吉日。
0353	* 華陀中蔵経	大	4	刊						寛文五年九月吉日
0354	* 怪癖一得	大	1	刊						元禄辛未之四年秋 林九兵衛刊。
0355	* 導引口訣鈔 (クケツセウ)	半	2	刊						宝永序。
0356	* 和漢人参考	大	1	刊						延享五年三月刊の安永三年九月補正。
0357	普救類方	半	15	刊						享保十四年十一月刊。
0358	治痢経験	大	1	刊						延享三年自序。
0359	妙薬博物筌	半	7	刊						
0360	療治茶談	大	4	刊						天明六年〜寛政七年 (正・統・五・統付) 存。
0361	徳清録	大	2	刊						安永三年三月 戸倉喜兵衛刊。
0362	医学三臓弁解	大	1	刊						元禄十三年八月十六日 西村市郎右衛門刊。
0363	保嬰録	半	1	刊						
0364	外科正宗	横	3	刊						巻一・二・四存。宝永三年五月 井上忠兵衛他刊。
0365	日用巧方	横	1	刊						寛文十一年正月吉日 武村市兵衛刊。
0366	授義聖功方	横	2	刊						曲直瀬道三撰。正保四年三月 平田半左衛門刊。
0367	類証弁異全九集	横	1	刊						巻一存。
0368	外症細廻	横	1	刊						中村五兵衛刊。
0369	病論俗解集	横	1	刊						
0370	* 紅毛秘伝外科療治集	横	1	刊						貞享元年九月 山本長兵衛刊。

0371	新編日用食性大成	小	1	刊					巻四・五存。元禄五年正月 北村四郎兵衛他刊。
0372	新刊万病回春	横	1	刊					巻七・八存。延宝二年四月吉日 秋田屋平左衛門刊。
0373	医療手引草	中	1	刊					中編上巻存。加藤盛増。
0374	救急遠方	中	2	刊					丹波元簡著。文化庚午冬刊 聿修堂刊。
0375	* 妙薬速効方	横	1	刊					万治三年九月吉日 平田長左衛門刊。
0376	* 家伝預集集	横	1	刊					寛文十一年五月吉日 南華堂刊。
0377	* 保産機要	小	1	刊					元禄五年 西村市郎右衛門他刊。
0378	上池秘録	中	1	刊					寛政八年 足利屋勘六刊。
0379	露玉能華	横	4	刊					巻二～五存。
0380	合類／医学節用	横	3	刊					巻一・三・四存。
0381	公家諸葉圖書	横	1	写					
0382	新刻／四氏便覧	平	1	写					巻十八存。
0383	[治療法]	大	1	写					欠あり。「白くもの葉」など。
0384	授時曆経立成	大	1	刊					巻七 (寛文十三年刊 四巻二冊) 存。
0385	黄帝宅経	大	1	刊					文化元年十一月 浅野弥兵衛他刊。
0386	* 億萬内伝	大	2	刊					欠あり。第一冊 天和二年五月吉日 村上勘兵衛刊。
0387	新刻校正／易経／道春点	大	1	刊					坤巻存。
0388	人相水鏡集／約篇	大	3	刊					上中下存。宝暦六年五月吉日 松村九兵衛他刊。
0389	人相水鏡集／問難篇	大	2	刊					四・五存。宝暦二年五月吉日 松村九兵衛他刊。
0390	万唐家内年鑑	大	1	刊					文化十二年二月吉日 奈良屋長兵衛他刊。
0391	日本長曆	大	1	写					下存。
0392	卜筮経験	大	4	刊					巻一・三・五・六存。宝暦六年十二月吉日 近江屋藤兵衛刊。
0393	新刻／授時曆経諺解	大	2	刊					巻四・五存。寛延三年 小林新兵衛刊。
0394	和語陰陽録	半	1	刊					安永六年四月 武村嘉兵衛他刊。
0395a	初学天文指南	大	5	刊					宝永三年 相原屋与左衛門・伊丹屋茂兵衛刊。
0395b	初学天文指南	大	5	刊					宝永三年 鳴井茂兵衛刊。
0396	卜筮卦文問答	半	1	刊					上存。
0397	清明／頭書通変占	小	2	刊					地・人巻存。貞享四年五月吉日。
0398	卜筮盲筮大全	半	1	刊					上巻存。山金堂刊。
0399	周易経国字解	大	1	写	寛政5	1793	8月下旬		巻末に「序終」。
0400	相宅小鑑	小	1	写	文化7	1810	10月4日	矢口正喜	享和二年刊本の写。
0401	相宅小鑑	中	2	刊				52	享和二年 須原屋茂兵衛他4軒刊。(後見返)「相宅小鑑」巻の内／大八木村勘俊秀主。
0402	寛政二歳／庚戌 (カノエイヌ) 運氣	中	1	刊					寛政二年 中川藤四郎刊。
0403	欽定／協紀弁方書	中	14	刊					巻一～二十八の内 巻二・九・十六・十八・二十・二十三・二十四欠。
0404	改正訓点／詩経 (他)	中	11	刊					詩経上下・易経上下・書経上下・春秋・礼記一～四存。(後見返)「矢口氏用之」「矢口丹頂」。

0405	大増益頃書新撰／陰陽八卦抄	半	1	刊					元禄三年 森田庄太郎刊。挟紙あり。(後見返)「上陽八幡村／矢口林之助」。
0406	* 大さつしよ	中	1	刊					刊記欠。元禄以前刊か。
0407	* 売卜先生雜俎	半	1	刊					安永六年 山本長兵衛他 3 軒刊。
0408	* 売卜先生雜俎続編／有べかつり	半	1	写	享和2	1802	3月13日		刊本の写。
0409	* 元三大師御覽判読歌	半	1	写	天明8	1788	5月23日昼		歌百首。
0410	安永工流	折	1	写					坤存。(奥書)「天保癸巳正月廿四日改名／土御門殿配加／須藤多門之介／藤原隆紀」。
0411	* 三国相伝／寶鑑金鳥玉兎集	大	1	刊					正保四年刊。上中下合冊。
0412	* 売卜先生雜俎／後篇	半	1	刊					坤存。安永七年 山本長兵衛他 3 軒刊。印「萬葉」。
0413	八卦決定集	半	4	刊					巻二～五存。元禄十年 中野九右衛門他 1 軒刊。
0414	八卦掌中指南抄	半	2	刊					巻一・二存。元禄十六年 馬場信武述。
0415	古易断時言	半	4	刊					見返しに目次あり。
0416	相法玉振録	大	4	刊					巻一～三・五存。天明元年 須原屋他 5 軒刊。
0417	小字内篇	大	1	刊					「倭小学」。山崎嘉点。書込あり。
0418	中庸章句	大	1	刊					「大字」。
0419	* 唐詩選	大	1	写					服元喬序。巻一～七 総ルビ。
0420	礼記	大	1	刊					安永二年 須原屋他 2 軒刊。
0421	礼記	大	1	刊					二存。(見返)「上野国碓氷郡八幡村 矢口氏用之」。
0422	論語／道春点	大	3	刊					0420のソレではない。
0423	孟子／道春点	大	4	刊					巻一・三・四存。
0424	龍頭新増／古文前集	大	4	刊					宝暦四年 島飼市兵衛他 4 軒刊。(第一冊 最終丁)「八幡邸／矢口竜太郎」。
0424a	〔陰陽八卦〕	折	1	刊					巻一～八存。
0425	四六文章図	半	1	刊					古色あり。断簡。
0426	首書／遊仙箱	半	1	刊					巻五存。寛文六年 中野孫三郎刊。
0427	安永九／庚子運氣考	中	1	刊					巻四存。
0428	經典余師	半	8	刊					安永九年 中川藤四郎刊。
0429	* 五雜組	半	7	刊					論語一～四、孟子三・四、大学存。四書序上部は補写により存。
0430	詩林良材／同後編	半	11	刊					寛文元年刊の後刷。第一冊は補写。
0431	勸農固本録	大	2	刊					(正) 一・三・五・六存、(後) 一・五～十存。植村刊。
0432	蚕養育手鑑	大	1	刊					柳枝軒刊。享保十年序。
0433	新撰養蚕秘書	大	1	写					正徳二年成。江戸 山城屋又兵衛刊。挟紙あり。(後見返)「矢口氏」。
0434	救荒本草	大	6	刊					宝暦七年刊本の写。挟紙あり。
0435	本草或問	大	2	写	享和3	1803	12月2日夜	矢口主殿	享保元年刊。正徳二年松岡玄達序。
0436	校事思案袋	半	1	刊					上中下合冊。
0437	広益本草大成	半	1	刊					巻三存。
0438	世宝伝授囊	半	1	刊					上巻存。享保十一年序。

0439	* 怡顔斎蘭品	大	2	刊						明和九年 佐々木惣四郎刊。
0440	秘事指南車	半	1	刊						上中下合冊。各巻首欠か。
0441	鎮火用心車	半	1	刊						上中下合冊。
0442	百工秘術	半	1	刊						上刊、中下補写。享保八年序。
0443	神仙ノ秘事謎	半	2	刊						柏原屋刊。
0444	* 万金産葉袋	半	6	刊						享保十七年序。
0445	続たはふれ草	半	1	刊						下存。享保十四年 めど木屋刊。
0446	* 女中道しるべ	横	5	刊						正徳二年序。小河多左衛門刊。
0447甲	* 江戸砂子	半	6	刊						享保十七年 藤木久市刊。
0447乙	* 続江戸砂子	半	5	刊						享保二十年 万屋清兵衛刊。
0447丙	* 再校ノ江戸砂子	半	8	刊						明和九年 藤木久市・須原屋伊八刊。
0448	改正ノ増補日本電子	横	10	刊						巻二〜十四存。正徳六年刊。
0449	東海道巡覽記	横	1	刊						寛延四年刊の宝暦五年校合刊。
0450	* 国花万葉記	横	14	刊						山城（欠本）・大和・河内・和泉・摂津・武蔵・相模・下総・信濃・陸奥・出羽存。
0451	撰陽群談	大	7	刊						巻一上下・三・五・六・八・十五存。元禄八年序。
0452	* 信濃地名考	大	3	刊						安永二年 須原屋市兵衛刊。
0453	* 〔三十三所順礼記〕	横	1	刊						宝永五年奥。
0454	* 〔西国三十三所順礼記〕	横	1	刊						大和廻記48丁・高野道中名所付1丁付。
0455	* 浪花講定宿扣	横	1	写						又久二年刊。
0456	漫遊雜記	大	1	刊	享和2	1802	4月8日	矢口氏	44	明和元年刊本の写。
0457	* 一休可笑記	大	3	刊						巻三〜五存。頃注欄に「一休丸鑑」。0801のツレ。
0458	* 続一休はなし	大	1	刊						巻三・四合綴。絵入り。0941のツレ。
0459	可笑記	半	1	刊						巻一存。絵入り。
0460	可笑記	大	3	刊						巻二〜四存。絵なし。
0461	* おとぎ百ものがたり	大	2	刊						白梅園蔵永序。宝永三年刊。
0462	無而七癖ノ醜耐氣質	中	1	刊						上巻存。三馬自序。
0463	契情賈虎之巻	半	1	写	文化3	1806	2月24日	矢口主殿	48	安永七年刊本の写。
0464	田舎莊子	半	4	刊						享保十二年序。
0465	田舎莊子外篇	半	2	写	寛政11	1799		矢口牧太郎		刊本の写。
0466	源氏物語みゆき	半	1	写						
0467	* かる口ノ宝来山	半	2	刊						巻二・三存。（見返）「久家吉次郎」。
0468	見越入道一代記	小	1	刊						巻五存。
0469	当世下手談義（いまやうへただんぎ）	半	1	写	天明2	1782	1月吉日			天明二年奥刊本の写。
0470	* 峠口ちはこの玉	半	1	刊						巻五存。正徳六年 小川彦九郎刊。
0471	* 棠陰比事物語	大	1	刊						慶安二年 安田十兵衛刊。
0472	可笑記評判	大	6	刊						巻三〜七・九存。
0473	新義聞集	大	5	刊						四・六・九・十三・十五存。寛延二年刊。
0474	麓の近道	半	1	刊						上巻存。前野慎水序。
0475	工夫之錦	半	1	刊						前編上巻存。寛政七年自序。

0476	為愚知物語	大	7	刊						巻一・三～八存。
0477	* 本朝故事因縁集	大	1	刊						元禄二年 万屋清兵衛他 1 軒刊。
0478	* 本朝俗談	半	1	刊						元禄四年 二条通書林刊。
0479	沙石集	大	5	刊						巻三～五・七・九存。
0480	* 撰集抄	大	3	刊						慶安四年 村上平榮寺刊。
0481	* 虚実雜談集	半	1	刊						寛延二年 須原屋茂兵衛刊。
0482	童唄／古実今物語	半	1	刊						巻一存。
0483	本朝藤巻比事	半	6	刊						巻一～六存。
0484	骨董集	大	3	写	文化13	1816	3月10日	矢口正喜	58	上編上中下存。花押あり。
0485	牛馬問	大	2	刊						巻一・四存。宝暦六年 吹田屋太四郎他 1 軒刊。
0486	兼燭譚	大	5	写						0634・1619のツレ。
0487	徒然草	小	1	刊						下巻存。宝永四年 出雲寺和泉殿刊。(奥書・朱筆)「紙采取持」。
0488	* 嗚呼矣(おこたり) 草	半	5	刊						田宮仲宣著。文化三年 河内屋太助刊。
0489	* 本朝俗移志	半	5	刊						延享三年 池田二酉堂刊。
0490	* 語園	半	1	刊						
0491	妙法奇話智恵光	大	3	刊						巻上中存。浪華原省庵若一子輯録。0758のツレ。
0492	本朝語園	大	11	刊						十巻の内巻三欠。宝永三年 出雲寺刊。挿紙あり。
0493	斥医断	大	1	刊						「矢口丈太郎」宛書簡。
0494	和学弁	半	1	刊						宝暦十二年刊。
0495	* 小窓間語	大	4	刊						平維章著。宝暦八年刊。見返に書込あり。
0496	高砂船頭町徳兵衛天竺へ渡り申物語	大	1	写	安永9	1780	8月中旬	峯岸某		鈴木忠信著。寛延二年 和泉屋幸右衛門他 1 軒刊。
0497	盲安杖	大	1	刊						寛文四年 山本九左衛門刊。
0498	* 里俗教談／銭湯新話	半	4	刊						巻一・三～五存。宝暦四年 梅村宗五郎刊。
0499	* 日本釈名	半	3	刊						元禄十三年 上嶋瀬平・長尾平兵衛刊。
0500	* 和事始	半	3	刊						元禄十年序刊。
0501	* 漢事始	半	3	刊						元禄十年刊。(第一冊巻末)「上野国碓氷郡八幡村／矢口主殿」。
0502	* 諺草	半	10	刊						矢口主殿。
0503	* 分類故事要語	大	10	刊						元禄十四年刊。
0504	* 民間／年中故事要言	大	7	刊						正徳四年刊。
0505	* 日本歳時記	大	7	刊						享保三年刊。
0506	* 公事根源	大	3	刊						貞享五年刊。
0507	和漢故事	半	1	刊						(下巻三十九丁ウ朱筆)「応永廿九年正月十二日書之畢／内大臣(コレハ十九ノ御年ノ書記也／廿一才ノ御時ノ有リ)／偏ニ爲嬰兒也外見ヲ憚ル」。(下巻後見返)「海野氏道定主殿」。
0508	漢語大和故事	半	1	刊						巻三～五存。
0509	* 四民本伝	半	3	刊						巻四存。

0510	* 首書／職原抄	大	5	刊						寛文二年刊。
0511	職原抄支流	半	3	刊						天和三年刊。
0512	[大語俳文集]	横	1	写						
0513	秘閣達編	大	4	写						巻八～十一存。
0514	有職名目抄	大	1	写						
0515	面本至鑑	半	7	刊						巻一～六・増補巻二存。貞享五年刊。
0516	面典通考	半	8	刊						巻一・三・五～十存。享保十二年 大野木市兵衛刊。
0517	* 花結錦絵合	半	2	刊						元文四年二月吉日 錢屋庄兵衛刊。
0518	井蛙文談	半	2	刊						上中存。享保戊申季夏の望日序。
0519	唐土訓蒙図彙	半	11	刊						序目・二～八・十一・十二・十四存。享保四年 大野木市兵衛他刊。
0520	* 万宝秘事記	横	4	刊						宝永二年四年吉日 茨城刊。
0521	問本倭比事	半	5	刊						巻二・三・七・八・附巻存。寛保二年 河内屋宇兵衛刊。
0522	* 増益伊呂波雜韻	半	1	刊						貞享二年刊。(表紙)「明治十八年群馬県下／上野国雄永郡／八幡邸／矢口登喜五郎」・(裏表紙)「明治十八年／群馬県管下／上野国雄永郡／八幡／矢口時五郎」。
0523a	韻鏡袖中抄人名反切統編愚蒙記	半	2	刊						毛利貞斎撰 元禄八年 健屋休里刊。
0523b	韻鏡丹秘訣袖中抄	半	1	刊						巻四存。
0524	字画重宝記	横	2	刊						上中巻存。
0525	新板摩添達義抄	大	8	刊						巻一・二・五～十二・十五～二十存。
0526	* かたこと	横	5	刊						荒木利兵衛刊。
0527	大広益会玉篇	大	1	刊						巻二十～二十三存。
0528	倭名類聚抄	横	1	写						抄本。
0529	* 韻鏡秘事抄	中	1	刊						小亀益英撰 寛文九年九月吉日刊。
0530	新増字林玉篇大全	横	1	刊						宇野東山。吉文字屋刊。
0531	図解／武用弁略	半	7	刊						巻一～六・八存。正徳二年 安井蓑兵衛刊。
0532	通俗三国志	大	1	写						巻一～四存。
0533	* 本朝軍器考集図説	大	4	刊						元文五年 茨城多左衛門刊。
0534	寛保新正／後編聊宮秘鑑	大	3	写						「児島眞定写之」。
0535	沢客	半	4	刊						首・一～三・六存。
0536	* 物類品隨	大	6	刊						宝暦十三年 和原屋清右衛門他刊。
0537	* 呼子島	半	2	刊						宝永七年 須原屋茂兵衛他刊。
0538	* 手習仕用集	大	1	刊						笹山庵庵著。
0539	* 御成敗式目	大	1	刊						小槻宿弥伊治・鱗形屋孫兵衛刊。(見返)「宝暦十二年正月」。(裏表紙)「寛延元年十一月八日」。
0540	和夷鑑道手習指南	大	3	刊						元禄十二年 江戸万屋清兵衛他刊。
0541	商売往来	大	1	刊						享保十五年 江戸通油町口口(破し) 次郎兵衛刊。
0542	* 直刻／内閣秘伝字府	大	1	刊						寛文四年 栗山宇兵衛刊。(丁才)「武品飯塚村／刊倉氏」・(破終丁)「刊倉氏光雄・後見返に印あり」。
0543	東江先生書話	大	1	刊						下巻存。明和六年 吉文字屋市兵衛他刊。

0544	[古状揃]	半	1	刊						(柱)「小古」。
0545	* 実語教／童子教	中	1	刊						元禄三年 江戸 本間屋喜右衛門刊。(後見返)「八幡村矢口氏」他・蔵書印あり。
0546	翰墨指南	半	1	刊						巻三・四存。宝永二年 藤屋五郎兵衛刊。
0547	書札口訣	横	1	刊						元禄十二年 茨城方道刊。
0548	手習仕用集	大	1	写						
0549	[手習帳]	大	1	写						安政三年成力。(表紙)「七日や六日も」・(最終丁)「矢口れん」・(裏表紙)「矢口れん女」。
0550	[手習帳]	大	1	写	文政11	1828				(表紙)「御手本」・「文政十一年／子十二月」。
0551	[手習帳]	大	1	写						市河米庵書。(跋)「文化丙寅二月／庵所松則武井書」。
0552	染雲帖	大	1	写						「壬午秋／年齢八十／渠湘御書」。蔵書印あり。
0553	千字文	大	1	写						巻二存。寛文四年 吉野屋権兵衛刊。0627のツレ。
0554	画空	大	1	刊						上下存。寛文四年 吉野屋権兵衛刊。0627のツレ。
0555	重刻／内閣秘伝字府	大	2	刊						「東漢紀事」巻一欠。貸本屋印あり。(西漢 巻二後見返)「矢口氏用口」。(西漢 巻五見返)墨書「庄右衛門大摩羅」。(西漢 巻五 二十二丁ウ)書入あり。
0556	通俗両漢紀事	大	28	刊						正保四年刊。朱書入あり。
0557	* 中華若木詩抄	大	3	刊						享保十九年 沢田吉左衛門刊。(表紙)「□□和尚□□」・(裏表紙)「文化五辰霜月六日／上野国利根郡／金子氏清長」。
0558	* 孝感冥祥録	大	2	刊						正保三年 中野氏刊。
0559	* 東福聖一国師法語	大	1	刊						寛延元年 藤原武兵衛刊。巻四補写。
0560	* 小夜中山靈鑑記	大	1	刊	享和3	1803	6月26日	矢口主殿	45	慶安二年 西村又左衛門刊。書入あり。
0561	* 大淵之抄	大	2	刊						零本。
0562	[胎蔵界念誦次第]	大	1	刊						
0563	[絵本]	大	1	刊						
0564	難波戦記大全	半	27	写						もと三十二巻32冊。二・四・八・十六・三十一欠。挿紙あり。0713のツレ。
0565	豊臣鎮西軍記	半	6	写						第一〜三・五・六冊 享和元年十一月二十五日〜十二月十二日 矢口主殿(43)、第四冊 文化三年写。
0566	日向半切	大	1	写	安永4	1775	7月4日 星八 夕時	重斯		後見返に書入あり。
0567	甲陽軍鑑故事	半	1	写						
0568	通俗東漢紀事	大	1	刊						巻一存。二十三丁より補写。
0569	古今武家盛衰記抜書	半	5	写	天明7	1787	1月9日 星八 夕時			
0570	北条盛衰記	半	2	写	安永7	1778		矢口主殿		
0571	太平雜話	半	4	写	明和4	1767				一〜三・九存。
0572	古今武家盛衰記	半	16	写	宝暦4	1754				目録一卷・本文三十巻。「本主奥村安速」印あり。
0573	武陰叢話	大	6	写						

0574	鎌倉北条九代記	半	4	写								抜紙あり。
0575	楠正成一巻之書	大	1	刊								
0576	駿話本別集	大	1	写								
0577	穴太記	半	1	写								
0578	甲南北越軍記	大	1	写	享和1	1801	8月26日	矢口牧太郎				抜紙あり。
0579	雑豆（まじりまめ）鼻糞軍談	半	1	写	寛政1	1789	3月2日	矢口主殿				明和六年刊本の写。
0580	薩城軍談	半	1	写	天明3	1783	4月5日～7日昼	矢口主殿藤原重友	25			明和五年 石川利助重栄写本の写。
0581	太平記／雲景未来記	半	1	写	天保13	1842						太平記の写。
0582	通俗列国志	半	1	写	天明2	1782						卷十一～十三存。
0583	難波軍記	大	2	写	安永3	1774						二巻本。
0584	難波戦記附録	大	1	写								
0585	* 森の雪	半	5	写								別称「金森実正録」・「濃州森之雪」。
0586	* 四戦紀聞	大	3	写	寛政12	1800	3月	矢口牧太郎	14			卷十一・十二・灌頂巻存。卷十二・灌頂 明暦二年刊（給人）。卷十一補写。合綴。（刊本最終丁）「羽鳥章兵衛」。
0587	平家物語	大	1	刊	寛政12	1800		矢口牧太郎				小川彦九郎刊。
0588	* 神風恵草	大	2	刊								下巻存。元禄十一年 栗山宇兵衛刊。
0589	* 校正／古語拾遺句解	大	1	刊								卷一～三存。延佳述・広足記。
0590	神代講述鈔	大	1	刊								天之部巻一・地之部巻四存。
0591	通俗／三才諸神本記	大	2	刊								巻二・三・七・八・十存。
0592	首書／日本書紀神代合解	大	5	刊								元文三年 上坂勘兵衛他刊。
0593	* 惺根草	大	6	刊								寛政十年 吉文字屋他刊。
0594	* 朝倉新話	半	1	刊								宝暦三年 西村市郎右衛門他刊。
0595	* 民家生要記／とせいしあはせふくろ	半	1	刊								万治元年 婦屋仁兵衛刊。
0596	* 女訓抄	大	1	刊								平田篤胤。
0597	* 古史成文	大	3	刊								「有人無僧（うひとむそう）／神心目止（しんじんのみと）」・「神道／神武玉日止人祭（じんむみたまひととまとつり）」・「神国／神武血脈大道鏡（じんむちすじたいどうかいさかみ）」合綴。
0598	神武血脈大道	半	1	刊								巻十六存。1217のツレ。
0599	柳営／婦女伝系	大	1	写								支考編。橋屋治兵衛刊。（柱）「文機別録」。
0600	新製大和真名	大	1	刊								寛政二・四・六、文化十三年 矢口正喜（58）写。
0601	中沢道二先生道話聞書	大	1	写								享保五年 吉文字屋刊。
0602	* すきやうし	半	1	刊								鶴屋書右衛門刊。（表紙）「藤原氏主（花押）」・（裏表紙）「下馬場／牧太郎」。
0603	文章法則／御家流消息往来	中	1	刊								
0604	初字□□	中	1	刊								
0605	実語教	大	1	刊								文化六年 和泉屋市兵衛刊。
0606	楷書千字文	大	1	写								安永六年刊本の写。
0607	新坂用文章	大	1	刊								元禄年間刊。

0608	東江先生書話	大	2	刊						上巻・付録巻存。明和六年序刊。
0609	勢州二宮御祓銘論記	大	1	写	天明7	1787	11月3日夜 六ツ時～7 日夜六半	矢口主殿	29	
0610	神代示蒙鈔	大	6	写	享保5	1720				享保六年刊。
0611	* 篆体異同歌	大	2	刊						
0612	臨風抄	大	1	写	元禄2	1689				
0613	紫微字様	大	1	写	安永9	1780	9月12日	花鳥		享保九年刊本の写。 天明四年刊。 宝暦七年刊。
0614	芳翰用文章梅花林	大	1	刊						
0615	万象千字文	大	1	刊						
0616	草訣百韻歌	大	1	刊						
0617	大悲堂碑記	大	1	刊						明和五年刊。
0618	色紙短冊書法	大	1	写	文化11	1814	8月4日	矢口正喜	30	宝暦三年刊。 宝暦三年刊。 安永六年刊。 明和八年刊。
0619	篆書唐詩選／五言絶句	大	1	刊						
0620	篆書唐詩選	大	1	刊						
0621	猿山江戸往来	大	1	刊						
0622	猿山かな文章	大	1	刊						
0623	神文以呂波伝	大	1	写						
0624	* 明衛消息	大	1	刊						巻三存。寛永十九年刊。
0625	執筆機體法式	大	1	写	寛政5	1793	1月1日	矢口主殿	35	
0626	笹山梅菴寺子制庵式目	大	1	刊						
0627	内閣秘伝字府	大	1	刊						中巻存。0555のツレ。 宝永二年 須原屋茂兵衛他刊。同年 馬場信意自 序。
0628	* 朝鮮太平記	大	15	刊						享保十五年 小林新兵衛刊。 宝暦六年 茨城多左衛門他刊。南蒨。 天和三年 梅村刊本の写。 下存。安永七年 須原茂兵衛他刊。
0629	* 天経或問	大	3	刊						
0630	* 篆書唐詩選／七絶	大	1	刊						
0631	龍頭助語辞	大	1	写	安永9	1780	9月2日	矢口主殿	22	
0632	* 停雲集	大	1	刊						
0633	中庸或問	大	1	写						
0634	牛馬問	大	1	刊						
0635	* 千家詩	大	2	刊						巻三存。0485・1619のツレ。 延宝八年 蒔斎熊谷散人跋。 巻十七・十八欠。(巻七・八見返)「矢口氏」(巻二 十九・三十後見返)「矢口主殿」など書入あり。
0636	前太平記	半	20	刊						
0637	農業全書	半	10	刊	寛政7	1795	4月14日夜 ～11日晚			巻四欠。元禄九年 本屋左兵衛刊。巻九補写。 地錦抄・同目録・同付録・広益地錦抄・増補刊。巻 二補写。 3冊揃本及び2冊のみの欠本。 享保二十年 出雲寺和泉掾刊。
0638	* 地錦抄／集	小	23	刊	寛政5	1793	3月28日			
0639	新改／明和武鑑	小	5	刊						
0640	* 新改正／当御公家鑑	小	1	刊						
0641	四国遍礼道指南増補大成	小	1	刊						
0642	* 天童寛和尚頌古報恩老人著語	小	1	刊						十玄菴藏梓。 明和七年刊本の写。
0643A	娘息斎詩文集	中	1	写	寛政2	1790	1月20日朝	矢口主殿	32	

0643B	[将棋]	小	1	写						ソメ将棋の図。
0644	* こんなもの	中	1	刊						通突作。各巻見返しと最終巻後見返しに書入あり。
0645	* 小紋	中	1	刊						享和二年刊。馬琴「世帯」(享和二年刊)と合綴。
0646	[しんさく]	中	1	刊						(注)「しんさく」。表紙・裏表紙に書入あり、(裏表紙)「明治七年」「矢口氏」他。
0647	課象俗解	小	1	刊						安永三年 山崎金兵衛他刊。
0648	宝合図説	中	1	刊						天保元年跋。
0649	卜筮卦文問答	半	1	刊						中巻存。
0650	* 平安人物誌	小	2	刊						文政五年再刊。
0650B	* 諸家人物誌	小	1	刊						明和六年新刻・寛政四年改刻。
0650C	江戸当時／諸家人名録	小	1	刊						下巻存。
0651	* 三壮大夫五人嬢	半	1	刊						7行本。享保十二年初演。
0652	* 前九年奥州合戦	半	1	刊						7行本。宝暦七年三月二十日。
0653	七草若菜切	半	1	刊						7行本。天明二年七月十五日。
0654	* 東海道七里艇梁	半	1	刊						10行本。安永四年二月二十三日。
0655	* 須磨都源平鰐鰯	半	1	刊						10行本。挟紙あり。見返しに書入あり。
0656	* 番場忠太紅梅眼	半	1	刊						7行本。宝暦十三年十二月八日。
0657	* 紅葉狩剣本地	半	1	刊						12行本。首尾欠。
0658	* 雄結勘助鳴	半	1	刊						7行本。宝暦三年七月二十八日。
0659	* 児師氏道中軍記	半	1	刊	延享1	1744	3月6日			10行本。初丁補写。
0660	* 八重霞浪花浜次	半	1	刊						7行本。寛延二年。
0661	* 陸奥歌妓鑑	半	1	刊						7行本。宝暦七年九月跋。
0662	* 双生隅田川	半	1	刊						12行本。奥附欠。
0663	* 男作五属金	半	1	刊	寛保2	1742	7月2日			10行本。尾補写。
0664	* 聖嶋譜倭人雛形	半	1	刊						10行本。寛延二年初演。
0665	* 倭仮名在原系図	半	1	刊						7行本。宝暦二年十二月七日。
0666	* 艶谷女舞衣	半	1	刊						7行本。安永元年十二月二十六日。
0667	* 日蓮上人御法海	半	1	刊						7行本。寛延四年十月十日。
0668	* 繁花地男鑑	半	1	刊						7行本。安永八年七月二十六日。
0669	* 伊達錦五十四郡	半	1	刊						宝暦二年十一月十六日。
0670	* 源氏大草紙	半	1	刊						明和七年初演。
0671	* 後日／天竺徳兵衛御鏡	半	1	刊						
0672	* 五百番之内／子もち山うば	半	1	刊						10行本。正徳二年初演。
0673	* 桜御殿五十三歌	半	1	刊						明和八年初演。
0674	* 芦屋道満大内鑑	半	1	刊						10行本。享保十九年初演。
0675	* 小夜中山鏡由來	半	1	刊						10行本。明和三年七月十八日。
0676	* [酒天童子]	半	1	刊						10行本。
0677	* 花衣いろは縁起	半	1	刊						寛保二年初演。
0678	* 忠義壇盟約大石	半	1	刊						寛政九年初演。
0679	* 絵本戯場年中鑑	半	1	刊						上存。享和三年刊。
0680	* ういちらう壳	半	1	刊						6行本。市川団十良せりふ。



0709	* 通俗漢楚軍談	半	5	写	→備考			→備考	→備考		元禄八年刊本の写。(巻一) 天明元年六月二十四日、(巻二) 天明元年六月二十五日、(巻三) 天明元年六月二十七日 矢口重斯(23)、(巻四) 天明元年六月二十九日、(巻五) 天明元年七月朔日 矢口林之介(23)、(巻六) 天明元年七月三日、(巻七) 天明元年七月七日(23)、(巻八) 天明元年七月七日、(巻九) 天明元年七月十一日、(巻十) 天明元年七月十七日星午時 矢口林之助重斯(23)、(巻十四) 安永十年三月十七日(23)、(巻十五) 安永十年三月十九日、(跋) 安永十年三月二十日 花蝶(23) 写。
0710	* 未誠忠傾記	半	1	写							巻一の一部・巻二目録存。12750のツレ。
0711	* 婦女武勇集	半	1	写	天明6	1786	2月3日朝～ 2月5日星午 ノ時	矢口主殿	28		
0712	* 神武権衡録	大	1	写	天明6	1786	9月末5日夜	矢口	28		巻十六存。書込あり。0564のツレ。 上中下合冊。元禄十二年 柳枝軒刊。 鱗形屋孫兵衛刊。 寛文九年序。
0713	* 難波戦記大全	大	1	写							寛文九年序。
0714	* 武蔵野路草	半	1	刊							寛文九年序。
0715	* ぢんてき問答	中	1	刊							寛文九年序。
0716	* 大灯国師兼牛轡吟歌	大	1	刊							享保三年 天和屋多兵衛刊。
0717	* [君臣和合の物語]	半	1	刊							享保十四年 安井嘉兵衛他刊。
0718	* 象のみつき	半	1	刊							上巻存。
0719	* まことくさ	中	1	刊							下巻存。松坂屋喜兵衛刊。
0720	* [諸国狐術]	半	1	刊							貞享元年 深江屋太郎兵衛刊。書名は往題による。
0721	* 八景謠解	大	1	刊							第一冊存。
0722	* 瀟湘八景詩歌抄	半	1	刊							延宝八年 吉田四郎右衛門刊。
0723	* 扶桑名勝詩集	半	3	刊							明和元年刊。
0724	* 俳諧松魚行	半	1	刊							元禄二年 出雲寺和泉掾刊。
0725	* [神宗四部録]	小	1	刊							貞享四年 経師宗貞刊。
0726	* 三才図会二十九／十八羅漢図讀	大	1	写							
0727	* 風俗文選	大	1	写							
0728	* 狂歌／画像作者部類	大	1	刊							六樹園。
0729	* 俳諧千年調	横	1	刊							享和二年 上毛思斎原森序。
0730	* [連俳系譜]	大	1	写							
0731	* 寛書扣／天保十四年／鳳明先生伝記	小	1	写	天保14	1843					
0732	* 諸家伝近代次第目録	横	1	刊							公卿系譜。
0733	* 本朝文鑑	大	1	刊							巻八(寶銘)存。
0734	* 白隠和尚荒年施行歌	半	1	写							
0735	* [百人一首]	大	1	刊							「元禄十三年迄…年」の記事あり。
0736	* 俳諧／道のわすれ草	大	2	写							
0737	* 古歌集	半	1	刊							天保六年 両月菴蔵版。(裏表紙)「一ツ」。
0738	* みさご	半	1	刊							329のツレ。

0739	* 和歌六部抄	半	1	刊					上中下合綴。承応年間刊。(最終丁)「享保八年卯ノ九月十月ノ信州佐久郡。上中下合綴。古今打開射恒撰之。
0740	* 秘藏抄	半	1	写					巻一・二・三存。「風をいたみ」まで。
0741	[算法問答集]	半	1	写	明治1	1868			慶安四年 秋田屋平左衛門刊。挿紙あり。
0742	* 百人一首拾遺抄	大	3	刊					澤北稿。挿紙あり。
0743	* 歌林良材集	大	2	刊					真角。鹿島忠兵衛刊本の写。
0744	* 料理奉行	大	1	写	享保11	1726			明和二年 須原屋市兵衛他刊。
0745	* 雑談集	小	1	写					享保二十一年刊。
0746	* 歌文要語	小	1	刊					
0747	* 島山彦	半	1	刊					
0748	宝暦二年正月廿四日和歌御会始	半	1	写					
0749	* 天保辛卯牽俳諧之連歌	半	1	写	天保2	1831			
0750	* 吉原細見	中	1	刊					天明六年刊。朋誠堂亀山人序。
0751	* 万染物	横	1	刊					宋尾欠。
0752	* 生々居一多句集	半	1	写	弘化1	1844			「弘化元甲辰年改」。
0753	* 芭蕉翁発句集	小	1	写					安永五年 蝶夢序刊本の写。裏表紙に書込あり。
0754	* 近代世事談	半	1	刊					享保十九年刊。
0755	* 狂歌武射志風流	半	1	写					
0756	唐詩三物	横	1	写	安永5	1776	11月22日	八幡村重斯	宝暦八年成。
0757	* 才和歌集	半	1	刊					巻九〜十六存。
0758	妙方奇話智恵光	半	1	刊					下存。享和三年刊。0491のツレ。
0759	鳶堂居士追善額面句合	刷	1枚	刊					挿紙あり。募集ヒラ。
0760	はいかい／教訓百首拔書	半	1	写	文化9	1812	秋7月〜11月4日		素丸述。白芹再校。
0761	[婚礼式作法]	半	1	写					元禄四年。小笠原流。出野喜平次宛。
0762	耳順賀集	半	1	刊					文久二年。賀歌。
0763	玉津嶋明神勘請の事	半	1	写					
0764	諸州巡覧記	横	1	写	寛政1	1789	6月19日〜22日	矢口主殿	31
0765	南留別志	大	1	写	寛政5	1793	11月26日〜27日	矢口主殿	35
0766	菜譜	大	1	刊					上存。0972のツレ。
0767	梧窓漫筆／後編	大	2	刊					
0768	梧窓漫筆／三編	大	2	刊					
0769	野路のしほり	大	1	刊					安政五年刊。
0770	金紋志得抄	大	1	写	寛政7・8	1795・1796	12月29日〜1月2日		
0771	笠澤亭塵	大	1	写					
0772	寒燭或問珍	半	1	刊					宝永七年 泉長兵衛刊。書込あり。
0773	当世武野俗談	大	2	写					
0774	* 図画／和語本草綱目	半	18	刊					元禄十年 小佐治事右衛門刊。書込・貼紙あり。
0775	* 京都診談録	半	8	写					

0776	落穂集	大	2	写	安永2	1773		八幡村重斯	15	花押あり。
0777	政談	半	2	写	寛政9	1797	4月1日～6日	矢口主殿	39	
0778	神武権衡録	大	2	写	天明6	1786	→備考	矢口主殿重友	28	(天) 九月二十三日夜四ツ時、(人) 九月二十一日夜五ツ半時写。花押あり。
0779	都鄙問答	大	1	写	寛政12	1800	3月15日～19日	矢口主殿	42	巻一・二存。0917のツレ。
0780	中天竺巴旦嶋記	大	1	写	文化6	1809	11月2日	矢口	51	
0781	和漢雜談夜話抜書	大	1	写	文化2	1805	3月9日	矢口主殿	47	
0782	菊経	半	3	刊						宝暦五年 小川彦九郎他刊。 (巻四下) 寛政四年四月二十三日、(巻六下) 寛政四年四月十三日～二十四日昼九ツ時 主殿(34)、(巻十) 寛政四年四月十三日昼七ツ時過、(高野山事略) 寛政九年二月三日昼七ツ～夜四ツ時写。(巻六下最終丁)「此書一部十六巻」。「外国通信事略并付録」・「高野山事略」を合綴。
0783	国朝旧章録	大	2	写	→備考		→備考	→備考		
0784	小夜時雨	半	1	写	安永6	1777	2月12日	矢口林之助		
0785	西山遺事	半	10	写	宝永7	1710		矢口主殿	45	(巻一) 十二月二十九日、(巻二) 十二月十三日写。
0786	本草綱目纂疏	大	2	写	享和3	1803	→備考	矢口主殿		
0787	滑川談	大	1	写	寛政7	1795	4月16日～18日朝	矢口主殿	37	
0788	和漢珍書考	大	1	写						
0789	千草集	横	1	写						
0790	* 紅毛雑話	半	1	刊						「天明丁未之秋」。
0791	輜軒小録	半	1	写						
0792	東国旅行談	大	1	写	文化14	1817		矢口正喜	59	天明九年刊本の写。
0793	東遊雜記	大	1	写						
0794	大和廻り文章	大	1	写						
0795	福相になるの伝受	半	1	写	文化11	1814		矢口正喜	56	享和二年刊本の写。
0796	* [抄記雑録]	横	1	写	文化10	1813			55	
0797	本朝銀渡米事	大	1	写						巻一～三存。
0798	日本王代一覧	大	3	刊						元禄三年刊。
0799	* 本朝歴史略評註	大	4	刊						元文二年 中野宗左衛門他刊。
0800	* 倭語連声集	大	1	刊						巻一存。0457のツレ。
0801	一休可笑記	大	1	刊						刊記欠。
0802	* 禁秘鈔	大	3	刊						巻七存。
0803	撰陽群談	大	1	刊						乾存。
0804	新板校正/易经/道香点	大	1	刊						三存。
0805	新刻改正/論語/道香点	大	1	刊						下存。(注)「倭板四書/山崎嘉点」。
0806	中庸集略	大	1	刊						(注)「明和新刊」。
0807	春秋/山崎開斎点/再刻	大	1	刊						三存。(注)「明和新刊」。
0808	礼記/月令/開斎点/再刻	大	1	刊						

0809	莊子麤音口義	大	2	刊					巻六・七存。
0810	* 藤園附音増広古注千字文	大	1	刊					上中下合一冊。刊記欠。朱印あり。
0811	古文後集	大	2	刊					元禄三年刊。
0812	金雞医談	大	1	刊					「寛政上草裙襪月正繪」。
0813	和字功過自知録	半	1	刊					安永五年 武村嘉兵衛他刊。
0814	古文後集	半	1	刊					貞享刊の下巻か。総レド。絵なし。書入あり。
0815	銭湯新話	半	1	刊					巻二存。
0816	広益本草大成	半	1	刊					巻十六存。
0817	* 天狗通／手づま八人げい	半	1	刊					安永八年 千草屋刊。裏表紙に書入あり。
0818	諸用附会案文	大	1	写					東都 駿河屋半兵衛刊本の写。
0819	和漢文漢悪語拔粹	大	1	写	文化12	1815	6月上旬10日	矢口正喜	花押あり。
0820	風俗文選	大	1	刊					巻二存。
0821	和漢雜詩歌／井隅文	大	1	写					法身国師偈など。
0822	曾我兄弟伝	大	1	写					山崎嘉著。
0823	* 閑居放言	中	1	刊					
0824	* 長明道之記	小	1	刊					「長明三部之書」の之一か。絵入。12行。後見返しに書入あり。
0825	〔雑録〕	横	1	写					名頭宇・往来ものなどの写。
0826	書画帖	大	1	写					
0827	引経報便	中	1	写	元禄7	1694	5月		はりの本。後見返しに書入あり。
0828	〔雑録〕	横	1	写					
0829	〔雑録〕	横	1	写					朱筆・朱印あり。表紙に書入あり。挟紙あり。
0830	〔絵の手本〕	横	1	写					
0831	* 観音経疏	大	2	刊					「慶安元暦孟秋上旬」刊。
0832	* 聖徳太子伝略	大	1	刊					寛永五年 野田庄右衛門刊。挟紙あり。
0833	* 出世通俗	大	1	刊					正徳五年 伊勢屋清兵衛刊。
0834	無門関抄	大	1	刊					上巻存。挟紙あり。
0835	仏法大意	大	1	写					
0836	大成経破文	大	1	写					
0837	* 盤珪仏智禅师法語	大	2	刊					宝暦八年 浅野弥兵衛刊。
0838	諸宗数観論	半	1	写					元禄二年刊本の写。
0839	* 秘密安心往生要集	大	1	刊					享保四年 前川権兵衛他刊。(後見返し)「矢口利則用」。
0840	二十三問答	大	1	写					元禄七年奥。
0841	聖徳太子伝	半	3	写	宝暦1	1751	12月1日	飯塚弥惣左衛門 門藤原政義	57 花押
0842	* 法の道しるべ	大	1	刊					元禄癸酉 沢田吉左衛門他刊。
0843	退蔵軒舎老人般若心経止啼銭	大	1	刊					寛延四年奥。
0844	新坂／三界一心記	大	1	写	安永5	1776	2月上旬	矢口林之助重 斯	寛文四年刊本の写。花押あり。
0845	経典題説	大	1	写					羅山著。

0846	妙法華經演義	大	1	写								後部欠。
0847	十八道念誦私記	大	1	刊								刊記欠。
0848	薄庵法語	大	1	刊								隠元著。
0849	* 仏祖像贊	大	1	刊								(最終丁)「於無二卷写」。
0850	[抄記雑録]	横	1	写	天明5	1785						石龍山橋立寺蔵版。
0851	秩父／二十八番橋立岩窟記	大	1	刊								寛文六年 山本九左衛門刊。
0852	* 一休和尚法語	大	1	刊								万治二年 西村又左衛門刊。書入あり。
0853	* 大淵和尚再吟	大	1	刊								上・末・中 本・末・下 上・中・下存。天和二年 庄左衛門刊。
0854	□□／三密抄	大	6	刊								万治戊戌年 村上勘兵衛刊。 承応二年 徳左衛門刊。
0855	無門関抄	大	2	刊								刊記欠。
0856	* 日本大師先徳明匠記	大	1	刊								安永刊本の写。
0857	* 月庵和尚法語	大	1	刊								安永九年刊本の写。
0858	眠の策	大	1	写	寛政4	1792	1月9日	矢口氏				
0859	雨やどり	横	1	写	寛政1	1789	7月2日	矢口氏	31			
0860	安心一三昧	半	1	写	延宝8	1680	9月15日	然善宗左				
0861	* 伽藍本尊靈宝目錄	半	1	刊								法隆寺刊。
0862	中山記	大	1	写	文化1	1804	9月14日	矢口主殿	46			
0863	中山觀宮夢物語	縦	1	写	文化4	1807	8月22日	浦野氏				
0864	諸宗教祖論	大	1	写	文化9	1812	1月16日	矢口正喜	54			元禄二年刊本の写。花押あり。
0865	鬼は外	大	1	写	文化6	1809	2月25日	矢口正喜	51			花押あり。
0866	* 小長家騷記	大	2	写	寛政5	1793	1月1日～5 日朝	矢口主殿	35			(奥書)「申ノ八月南部仕沢村ニテ写」。
0867	* 茨木敬討	大	1	写			8月					後見返に書入あり。
0868	* 敬討秘錦	大	1	写	文化9	1812						
0869	* 警討岩井表記	大	1	写	天明1	1781	11月13日	花鳥	23			
0870	* 日本左衛門一代記	大	1	写	明和7	1770	1月					
0871	* 両逆依加間録	大	15	写								
0872	* 義經勇語集	大	4	写	享和2	1802	2月25日					
0873	* 敬討四王談話	大	1	写	天明8	1788	1月21日夜	矢口主殿重栄	30			花押あり。
0874	* 油井根元記	大	3	写				重斯				花押あり。
0875	* 仇討参河風記	大	1	写	寛政4	1792	12月3日					
0876	* 浜嶋正兵衛一代記	半	1	写	寛政3	1791	2月3日夜	矢口主殿	33			
0877	* 辻語月見夫婦褒貶女敬討	半	1	写	文化8	1811	4月11日・12 日	矢口正喜	53			
0878	* 坂東忠義伝	半	15	刊								安永四年 江戸須原屋伊八他刊。
0879	* 敬討忍か岡	半	1	写	宝暦10	1760						
0880	* 柑州箱根敬討神代杉	半	2	写	寛政12	1800	12月	矢口牧太郎	14			
0881	商人夜話草	半	1	写	文化8	1811	9月1日	矢口正喜	53			享保十二年刊本の写。
0882	道得問答	半	1	写	文化6	1809	4月23日	矢口正喜	51			天明九年刊本の写。
0883	* 一休水鑑増注	大	1	刊								宝永二年 松寿堂彦太郎刊。

0884	見聞独歩行	大	1	刊					安永九年 小川多左衛門他刊。
0885	閑路提挑灯	大	1	刊					刊記欠。0884の装丁と同じ。
0886	不斷用心記	半	3	刊					明和三年 竹川藤兵衛刊。
0887	六体用文筆海集	大	1	刊					刊記欠。書道手本。
0888	* 罕人状	大	1	刊					鱗形屋孫兵衛刊。
0889	古状揃	半	1	写				矢口主殿	
0890	* 親族正名	半	1	刊					春輝堂蔵版。袋付き。
0891	* ねむりさまし	半	1	刊					安永二年 すみ屋宇兵衛刊。
0892	* (古状)	大	1	刊					刊記欠。印記あり。書名は柱題による。
0893	富士野往来	大	1	写	文政2	1819	4月11日	矢口正喜	延宝七年刊本の写。
0894	用文章綱目	大	1	刊					下存。元禄五年 泉屋五左衛門他刊。抜紙あり。
0895	* (新用文)	大	1	刊					刊記欠。「重斯(花押)」の書入あり。書名は柱題による。
0896	* 江戸往来	中	1	刊					天明四年 西村屋与八刊。表紙・裏表紙に書入あり。
0897	* 実語教／童子教	大	1	刊					天明二年 西村新六刊。「八幡村 藤原」の書入あり。
0898	* 御成敗式目	大	1	刊					山本九左衛門刊。
0899	* 名物往来	中	1	刊					村田治郎兵衛刊。
0900	庭訓往来	大	1	刊					宝暦七年 松村九兵衛他刊。(見返)「明治拾老年寅十一月吉日／上野國雄米郡」。
0901	[往来物写]	大	1	写					(裏表紙)「西上州上佐野村／享保六辛丑年／持主治郎衛門」。
0902	実語教／童子教	半	1	写					合綴。(実語教裏表紙)「桂治郎」。
0903	道二道話／三篇	大	1	写	文化6	1809	6月5日	矢口正喜	寛政十二年刊本の写。
0904	道二翁／四篇	半	1	写	文化6	1809	4月18日	矢口正喜	享和二年刊本の写。花押あり。
0905	道二翁道話／五篇	半	1	写	文化6	1809	4月22日	矢口正喜	文化元年刊本の写。花押あり。
0906	為学玉帯	大	1	写	文化5	1808	9月19日		寛政元年刊本の写。
0907	一心棚卸	大	1	写	文化3	1806	10月22日	矢口	寛政十二年刊本の写。
0908	童女教訓／松間悲言	大	1	写					明和四年刊本の写。
0909	心学会輔	大	1	写	安永2	1773	12月		後部欠。
0910	我津衛	半	1	写	享和3	1803	2月19日	矢口	安永四年刊本の写。
0911	染訓	大	1	写					宝永八年刊本の写。
0912	手嶋先生四書口教	大	1	写	文化6	1809	1月3日	矢口正喜	花押あり。
0913	女訓故事	大	4	刊					巻一・四〜六存。正徳二年刊。
0914	女大学	大	1	写					
0915	徂徠太平策	半	2	写	寛政4	1792	12月23日～24日	矢口主殿	
0916	心学問答	半	1	写	文政2	1819	3月23日	矢口正喜	花押あり。
0917	都鄙問答	半	1	写					巻三存・後部欠。0779のツレ。
0918	心学教諭録	大	1	写	文化10	1813	5月2日	矢口正喜	二篇存。花押あり。
0919	補正成教訓二十箇条／他	大	1	写	天保8	1837		生々一	
0920	本佐教	大	1	写	文化14	1817		矢口正喜	

0921	* 万間書秘伝	大	1	刊						慶安四年刊。
0922	田園類説	半	1	写	文化1	1804	4月26日	矢口	46	元文五年刊本の写。
0923	家内続集／用心管喩草	大	1	写	天明8	1788		矢口主殿	30	
0924	諸乳集	大	5	写						
0925	猿方明記	大	11	写						
0926	甕形秘伝書	大	1	写	明和2	1765	10月吉日	後藤段吉□泰		
0927	〔しつけ方の書〕	半	1	写						
0928	地方洗撰集	大	2	写						
0929	家内用心集	半	1	写	天明8	1788	6月12日	矢口主殿	30	享保十五年刊本の写。
0930	蹴鞠要法	大	1	写						宝暦七年・享保二十年写本の写。
0931	日光掛鄺枕	半	1	写				矢口林之助重 斯		
0932	* 即答笑合	半	1	刊						(見返)「午／□頭回番」。蔵書印あり。
0933	* 音書口伝／伊勢物語／絵入謠曲	半	1	刊						元禄三年 銭屋治兵衛他刊。
0934	当世下手談義	半	2	写	寛政12	1800	4月吉日	矢口牧太郎	14	宝暦三年 大坂屋平三郎他刊。
0935	* 教訓続下手談義	半	5	刊						巻二存。(後見返)「矢口丹頂」。1046のツレ。 下巻存。めと木屋勘兵衛刊。(裏表紙)「利則」。
0936	山海名物図絵	半	1	刊						巻三存。
0937	和国／たはふれ草	半	1	刊						安永三年 山崎金兵衛他刊。
0938	* 異国奇談／和庄兵衛	半	1	刊						宝暦十三年刊本の写。
0939	* 異国奇談／和庄兵衛	半	1	刊						巻一・二存。0458のツレ。
0940	ねなし草	大	1	写	安永6	1777	2月23日			1243と統合。
0941	* 統一休はなし	半	1	刊						風月孫助他刊。
0942	有喜世物眞似／旧観帖	半	2	写	文化6	1809	4月11日	矢口正喜	51	合綴。(第一冊表紙)「矢口榎太郎」(第一冊見返し) 「矢口桂次郎」(第二・三・五冊後見返)「矢口桂次郎」(第四冊後見返)「此主矢口龍太郎／此主矢口桂次郎」(第五冊裏表紙)「矢口正治」。
0943	* 絵本工夫之錦	半	1	刊						(裏表紙)「八幡村／□四郎書」。
0944	* 木曾一代記	中	5	刊						数丁補写あり。
0945	話稿／鹿の子餅	升	1	写	寛政13	1801		矢口牧太郎	15	
0946	家内重宝記	横	1	刊						
0947	古今名物御所菓子秘伝抄	中	1	写	寛政4	1792	1月1日			8点合綴。(綴紙)「此本何方え／まいり候共／御開 見有之迄」・「□本何方え参候共／□馬場牧太郎方／ □早々御かいへし被可下候」(「マツ」)。(綴紙)「明治十 三庚辰七月矢口榎太郎」(綴紙裏)「八幡村／矢口牧 太郎」。
0948	* [黄表紙集]	中	1	刊						寛政八年刊本の写。
0949	売卜先生安楽伝授	大	1	写	寛政9	1797	8月6日	矢口主殿	39	
0950	絵本雨やどり	大	1	写	寛政3	1791	6月13日～ 同申下刻	矢口主殿	33	
0951	伊勢物語愚見抄	大	1	写						
0952	戯場料暮の外	大	1	写	文化2	1805	12月23日	矢口主殿	47	後部欠。
0953	古言修行金草鞋	中	1	刊						木村屋治兵衛刊。

0954	* 秋月物語	大	1	刊					寛文四年 絵双紙屋喜左衛門刊。
0955	* 大和物語抄	大	2	刊					承応二年 中野小左衛門刊。
0956	* 古今智恵枕	半	1	刊					享保十九年序。
0957	諸油取様六拾三種付能毒	横	1	写					
0958	普世俗談	半	1	写	天明3	1783	9月21日～ 22日	矢口主殿藤原 重友	花押あり。
0959	当世珍説談	半	2	写					卷三・四・七・八存。1191のツレ。
0960	将棋評論編簡	小	1	写	天明8	1788	9月12日		元禄六年刊本の写。
0961	四代目宗桂作物指南抄	小	1	写					卷三存。09910のツレ。
0962	将棋指意大成	小	1	写					
0963	〔象戯笈〕	半	1	刊					
0964	三礼口訣	横	1	写					
0965	遠州流いけ花／ひとりけいこ	升	1	写	文化10	1813	3月22日		文化七年刊本の写。
0966	農業全書	半	1	刊					卷四存。
0967	花秘書	半	1	写	天明4	1784	8月	主殿	(最終丁)「天明四年秋八月／尊海」。
0968	観輦要法	半	2	写	文化2	1805	7月上旬		
0969	東方作之置文	半	1	写	元禄17	1704	1月吉日		寛延四年奥。(表紙)「寛延四歳末文月十四日／青樹千石衛門」・「下小高村／青木千衛門」・(裏表紙)「元禄十七歳申正月吉日／下高浜村町田権左衛門書／借写之」。
0970	小笠原隼方産屋の次第	半	1	写	文化11	1814	5月1日	矢口正喜	56
0971	武術／弓術秘書	半	1	写			5月11日	勝成(花押)	林源右衛門勝成奥。
0972	菜譜	半	1	刊	文化9	1812	6月27日	矢口正喜(花押)	54
0973	床之釘うち様之事	中	1	写					
0974	当風辻談義	大	1	写	享和2	1802	10月下旬	矢口牧太郎	16
0975	経済録	大	1	写	→備考			→備考	→備考
0976	智恵海	半	1	写					
0977	拾玉統智恵海	半	1	刊					上・中巻刊、下巻写。
0978	拾遺智恵海	半	1	写					
0979	新智恵海	半	1	刊					上巻刊、中・下巻写。
0980	諸礼弁惑集	半	1	刊					上巻存。
0981	大巻秘伝書	大	1	写					
0982	象戯作物図式	小	1	写					
0983	象戯作物図式	小	1	写					
0984	投入寸法伝	大	1	写					安永四年 花流斎奥。
0985	象戯図式	小	1	刊					下巻存。文化七年跋。
0986	仙翁運駒組／将棋啓蒙	小	1	写	天明8	1788		矢口主殿	30
0987	象戯作物	半	2	刊					宝暦十年刊本の写。
0988	象戯評判	大	1	写	天明8	1788			拍原屋与左衛門刊。享保元年序。

0989	象戲指方指南	大	1	写							
0990	袖珍手段	大	1	写							
0991	象棋指掌大成	小	3	写						卷一・二・四存。0962のツレ。	
0992	象戯作物	小	1	写						元禄六年 西沢貞陳跋。	
0993	〔象戯作物〕	小	1	写							
0994	象戯手鑑	小	1	写						上存。	
0995	四代目宗桂作物指南鈔	小	1	写						元禄六年刊本の写。	
0996	大橋宗与将棋笈	小	1	写						「乙巳の春・金水道人」序。	
0997	新刀範尽	小	1	刊							
0998	* 敵討魚名鈔	半	1	写	安永10	1781	1月10日	矢口主殿重斯	23		
0999	* 敵密秘談集	半	1	写	享和2	1802	1月7日	矢口主殿	44		
1000	* 西播怪談実記	半	3	写	寛政13	1801	1月中旬	矢口牧太郎	14		
1001	八幡宮本紀	大	5	刊						卷三上欠。	
1002	事記	大	1	写							
1003	* 中臣祓抄	大	1	刊						寛文八年刊。	
1004	吉川惟足先生神代問書	大	1	写							
1005	俗神道大意	大	4	刊							
1006	神学千百年玄櫛	大	2	刊							
1007	* 神社啓蒙	大	8	刊						寛文十年 水田甚左エ門刊。	
1008	神道名目類聚抄	大	5	刊						卷二～六存。正徳四年 伏見屋藤右エ門他刊。	
1009	* 中臣祓古鏡	大	1	刊						横山藤七刊。	
1010	校正／古語拾遺句解	大	1	刊						元禄十一年 松林甫刊。	
1011	日本書紀神代合解	大	2	刊							
1012	* 唯一神道名法要集	大	2	刊						明暦元年 林和泉跋刊。	
1013	* 三社託宣	大	1	刊						明暦三年 松会市郎兵衛刊。	
1014	神路の事ふれ	大	1	写	安永5	1776	2月吉日	矢口林之祐		享保十九年刊本の写。	
1015	通俗三才諸神本紀	大	2	刊						地之部二・三存。	
1016	上野国一宮記録	半	1	刊						文政五年刊。	
1017	薄伽梵利益記	半	1	写							
1018	天照皇大神宮弘法大師／諸国拔参 夢物語	半	1	写				矢口林之助		明和六年刊本の写。(裏表紙)「八幡村／矢口丹波 守」。	
1019	中臣祓本義	大	1	刊							
1020	神代巻講述抄	大	1	刊							
1021	* 中臣祓旧説	大	3	刊						明和十年 鹿野安兵衛刊。	
1022	釜はらい	半	1	写	文化14	1817	1月13日	矢口正喜	59	享保三年刊本の写。合三冊。	
1023	* 新編灸法11 訣指南	中	5	刊						貞享二年 西村半氏エ他刊。	
1024	* 合類／医学節用／叙一	横	1	刊							
1025	* 灯下集	横	1	刊						三十六～四十三丁欠。承応二年 林甚右エ門刊。	
1026	* 類聚方集覧	中	1	刊						採紙あり。	
1027	医療千元草	中	2	刊						上編乾増存。明和九年再刊。	
1028	〔医書〕	横	1	刊							

1029	* 本邦名医類案	横	2	刊					乾坤存。宝永六年 八尾市兵エ他刊。
1030	ふみ鏡	半	1	刊					宝暦八年跋。
1031	本朝軍器考	大	1	写					
1032	* 如意君伝	大	1	刊					
1033	英華故事	大	4	刊					巻一・三～五存。安永六年 藤屋弥兵衛他刊。(巻一後見返)「江戸神田/天王大明神。1059のツレ。寛保三年 吉文字屋次郎兵エ刊。挟紙多数あり。
1034	* 増補印刷秘決集	大	1	刊					
1035	官職田舎弁疑	半	1	刊					
1036	三篇/井/三木之伝	半	1	写					
1037	才和歌集	半	1	刊					
1038	可殺図	半	1	写	享保20	1735	7月	来邑	
1039	[遊仙箱抄]	半	1	刊					上存。
1040	* 書翰諺解	半	1	刊					「か、は、う合」の写。(外題)「はい、い、ゐ、い、けのかわづ」。(後見返)「村上氏」・(裏表紙)「矢口一多」。
1041	傷寒金匱/秤量考	半	1	刊					巻五存。元禄三年 田中清三郎他刊。
1042	物理初階	半	2	刊					延宝八年 辻井吉右エ門・文台屋次郎兵衛刊。
1043	茶湯早指南	半	1	刊					天明元年 西村市郎右エ門他刊。
1044	* 将棋図式	小	1	刊					明治十三年刊。(後見返貼紙)「群馬県管内上野郡碓氷郡八幡村/三十六才/矢口憲治」・(裏表紙)「八幡村/矢口憲治」。
1045	本朝ふもとの近道	半	2	刊					文化六年 西村与八他刊。
1046	山海名物図絵	半	1	刊					寛文己酉序刊。
1047	袖書帳合大勘定	小	1	刊					中下存。享保十六年 小川彦九郎他刊。
1048	開成算法	半	1	刊					巻四存。0936のツレ。(後見返)「矢口丹頂」。
1049	活要算法	大	1	写	寛政1	1789	2月21日～ 27日夜 6月1日昼七 ツ～6日昼 七ツ	矢口主殿	裏表紙書入あり。
1050	神壁算法/上下/解惑弁誤	大	1	写	寛政2	1790		矢口主殿	巻三存。
1051	職原抄支流	中	1	刊					巻利存。正徳二年刊本の写。
1052	知心弁疑	大	1	写	文化5	1808	11月17日	矢口	寛政二年刊本の写。
1053	三省/井/三十六島之図	中	1枚	写					中存。吉文字屋次郎兵エ刊。
1054	天保六年小遣机	中	1	写					安永二年刊本の写。
1055	日本風土記	大	1	写					仙台林子平図。
1056	[古文後集抄]	大	1	写					(表紙)「二月二日あ」。
1057	* 万国新話	半	5	刊					巻一～五大尾存。
1058	[我宝節用]	大	1	刊					寛政元年 須原屋市兵エ刊。
1059	英華故実	大	1	刊					挟紙あり。
1060	四海節用錦繡囊	大	1	刊					巻二存。1033のツレ。
1061	日本山海名産図会	大	2	刊					寛延四年 梅村弥市郎他再刊。
1062	奇書陽明按察図	大	1	写	安政7	1860		矢口生々	巻三・五存。寛政十一年刊。
1063	見計算規矩分等集	大	1	刊					挟紙あり。

1064	明玄算法	大	1	刊					破れあり。
1065	発微算法演説繹解	大	1	刊					巻一存。
1066	* 広象棋譜／同愚解	大	1	刊					「広象棋譜」(明和七年刊)「広象棋譜愚解」(安永二年刊)の合綴。
1067	諸流秘伝／生花早指南	中	1	刊					後見返に花押・朱印・藤書印あり。
1068	* 当世六噺	大	1	写	天明8 (巻五)	1788	3月27日 (巻五) 9月 2日		巻一・四刊、巻二・三・五写。
1069	本朝校陰比事	半	1	刊	享和1	1801			上巻存。
1070	けりさし問答	半	1	写					下巻存。
1071	新撰綴術	大	1	写	文化4	1807		矢口主殿	
1072	五体和合／臈隠居	半	1	写	享和3	1803	2月25日	矢口主殿	
1073	迺藩禁厭(まじなひ) 秘伝集	中	1	写	寛政6	1794		矢口主殿	
1074	敵立合戦	半	1	写	寛政12	1800	4月4日夜	不明	42
1075	算法天元録	半	1	刊					上巻存。正徳甲午序。
1076	* 増補／算法闕疑抄	半	5	刊					貞享元年 中村五兵卫刊。
1077	杉楊枝	半	4	刊					巻一～四存。
1078	* 改正／和漢年代記	半	9	刊					正徳二年序。文台屋治郎兵卫刊。
1079	妙術博物筈	半	3	写	文化9	1812	→備考	矢口正喜	54 (目録) 八月三日、(第二冊) 八月一日、(第三冊) 八月一日写。(第一冊)「妙術博物筈目録」・(第二冊)(外題)「妙術博物筈從六十二至八十八」(内題)「神変仙術錦囊秘卷」、(第三冊)(外題)「妙術博物筈從百九十八至二百四十六」(内題)「古今智恵枕」。挟紙あり。
1080	* 後藤又兵衛伝	半	1	写					
1081	* 田沼物語	半	3	写	享和2	1802	7月11日	矢口主殿	44 享保五年刊本の写。
1082	大和女訓	半	1	写	天明7	1787	10月11日		
1083	* 天下茶屋／敵討真伝記	半	3	写	寛政4	1792	5月22日		
1084	* 護国女太平記	半	3	写	天明4	1784	→備考	矢口主殿	26 巻一～十一存。(第一冊) 十月二十九日星七ツ時～十一月一日夜五ツ時、(第二冊) 十月十日晩～十月十二日九ツ時、(第三冊) 十月十三日暮六ツ時写。
1085	* 森鏡邪正録	大	1	写	寛政1	1789	6月21日未 時～23日星 午時	矢口主殿	31
1086	* 敵討飯沼始末録	大	1	写	享和1	1801	10月未9日	矢口氏	
1087	* 濃州稚敵討	大	1	写	寛政3	1791	6月12～13 日	矢口主殿	33
1088	* 加賀国敵討	大	1	写	安永4	1775	12月下旬	矢口林之助	
1089	* 農家功夫伝	大	1	写	寛政1	1789	10月4日夜 子時	矢口主殿	31
1090	* 和州非人敵討実録	半	1	写					宝暦四年刊本の写。
1091	* 敵討松浦衣笠	大	1	写	寛政7	1795	11月7日星 七ツ～9日 星七ツ時	矢口主殿	37

1092	* 仇討／今撰東鑑	大	1	写	嘉永2	1849	2月吉日	篠原朝太郎		
1093	* 甲金録	半	1	写	寛政4	1792	閏2月5日 昼 七ツ時～7 日朝	矢口重栄		
1094	* 殺法転輪	大	1	写	安永2	1773	8月	矢口林之助	15	(最終丁)「重斯(花押)」。
1095	* 安明間記	大	1	写	寛政2	1790	1月4日 昼七 ツ時～5日 朝五ツ時	矢口重栄		
1096	* 阿淡夢物語	大	1	写	寛政4	1792	5月17日 昼 ～19日 昼	矢口主殿	34	
1097	* 慶安太平記	大	4	写	安永2	1773	11月24日 戌 下刻	矢口林之助	15	(巻一最終丁)「矢口林之助藤原重斯」・(巻三最終 丁)「西上州八幡色／三五愚童写之」・(巻四最終丁) 書写年・書写月日・書写者ののち「三五愚童」と記 す。
1098	* 女敬討予議衣	大	1	写	寛政2	1790	9月10日 (一 ～五) 朝～ 星・(六～ 十) 暮六ツ ～夜九ツ	矢口主殿	32	
1099	* 悪念刃の錆	半	1	写	天明6	1786	10月11日 昼 四ツ時	矢口主殿	28	
1100	事蹟合考	大	1	写						
1101	禹碑	大	1	写	天明4	1784	11月1日	岱崎		
1102	久米の仙人物見色	大	1	写	寛政1	1789		かもや瀬衛門		
1103	児女教訓以呂波歌／眠覚之余音	大	1	写						享和三序。 巻三の後部欠。1227のツレ。
1104	周遊奇談	半	1	写						花押あり。
1105	武上動乱／他	大	1	写	天明2	1782	12月8日	岡田安隆		巻五・七・八存。1218のツレ。
1106	制度通	大	2	写						巻一～六存。
1107	薩園雜録	大	1	写						
1108	加州金沢物語実録	半	3	写	天明6	1786	4月22日 昼 七ツ時～25 日朝五ツ時	矢口主殿	28	
1109	四ツ谷雜談集	大	3	写	宝暦5	1755	6月13日			享保十二年成。
1110	石井明道志	大	3	写	天明4	1784	6月上五日 申ノ下刻～ 上十日 夜戌 刻	矢口主殿	26	花押あり。
1111	大日本二千年袖鑑	中	1	刊						幕末刊年表。
1112	憲王外記	半	1	写	文化2	1805	秋8月3日	矢口主殿	47	
1113	阿淡夢物語／後篇	大	1	写	天明5	1785	8月14日 昼 八ツ時	矢口主殿	27	
1114	阿淡夢物語／後篇鳴戸の曙	大	1	写	天明5	1785	8月16日 朝 五ツ	矢口主殿	27	

1115	* 和州小泉／敵討親子塚	大	1	写	天明4	1784	3月15日～ 17日朝五時	矢口主殿	26	
1116	* 秋田杉直物語	大	2	写	天明4	1784	閏1月25日 星八ツ時～ 27日星八ツ 時	矢口主殿藤原 重友	26	花押あり。
1117	* 丹後国宮津百姓弥左衛門娘敵討実録	大	1	写				矢口以真		
1118	* 信州尾畑山吹猫物語	大	1	写						
1119	* 海賊鳴戸物語	大	1	写						
1120	* 遠州子三年大愛記	半	1	写						
1121	* 奥平家士敵討細頭記	大	1	写	天明4	1784	1月8日朝～ 9日星六ツ 時	矢口主殿藤原 重友		花押あり。
1122	腹證奇覽	半	2	写	文化5	1808	5月30日	矢口	50	享和元年刊本の写。
1123	腹證奇覽／後篇	半	2	写	文化4	1807	12月3日夜	矢口主殿	49	享和元年刊本の写。
1124	知藏撰聚編	半	1	刊						天明七年刊。(裏見返)「寛政戊午春求之／青藍早川和子中」。
1125	三和油膏	半	1	写						慶安元年刊。
1126	* 南北経験医方大成	大	1	刊						
1127	阿蘭陀秘伝金瘡治要	横	1	写						寛政四年刊本の写。
1128	療治茶談／四編	半	2	写	享和2	1802	10月13日	矢口主殿	44	万治四年刊。
1129	* 奇列医述	大	1	刊						
1130	* 歐伊利的児外科書／脱臼篇	大	1	写						
1131	産科手術秘録	大	1	写						
1132	増補愚案口訣	半	2	写	文化3	1806	9月20日～ 10月6日朝	矢口承口		慶安四年刊。
1133	元禄外科集	横	1	写						
1134	* 万病回春指南	横	1	刊						貞享五年刊。五卷合一冊。
1135	* 鍼道秘訣集	半	1	刊						安永二年刊本。貞享二年刊本の求版。
1136	子女子産論	大	1	写						巻一・二存。安永四年考訂。1163のツレ。
1137	外科摘要	大	2	刊						明和五年刊。
1138	東洞家十二方備急録記	半	1	写	享和2	1802	1月15日			
1139	延寿摘要	半	1	写	寛政12	1800	3月14日			
1140	小児論	横	1	写						
1141	外科秘伝	横	1	写						
1142	鵜目利秘書／同業種法	横	1	写	宝暦11	1761	5月25日	高道専		元禄九年 新山六右衛門刊本の写。
1143	刻鵠寒論	中	1	写	寛政12	1800	9月4日	矢口氏	42	
1144	秘法腹候伝	小	1	写	寛政10	1798	9月12日	矢口主殿	40	
1145	諸業寛書記帳	横	1	写	天明7	1787	6月吉日			
1146	小児一流奇功良方	横	1	写						
1147	鍼灸重宝記綱目	横	1	刊						寛延二年刊。「天保六年五月矢口丹波以真求之」。

1148	類聚方	中	1	写	寛政12	1800	8月13日～ 16日	矢口主殿	42	明和元年刊本の写。
1149	阿蘭陀薬注	横	1	写						
1150	本薬方	横	1	写						
1151	馬嶋一流眼目灌頂之巻	横	1	写						
1152	医事説約	大	1	写	天明8	1788	7月			
1153	* 外科精義	大	2	刊	文化3	1806	12月2日	矢口主殿	47	万治元・三年刊。
1154	医事約説	大	1	写	文化3					
1155	家伝精選録	大	1	写						
1156	十二宮調	大	1	写						
1157	古方便覧	大	1	写	享和1	1801	12月16日～ 20日	矢口氏	43	天明二年刊本の写。
1158	医断	大	1	写	享和3	1803	3月7日	矢口主殿	45	
1159	金匱要略	大	1	写	文化3	1806	10月5日～ 17日	矢口主殿	48	天明八年刊本の写。
1160	含章斎導水瑣記	半	1	写						
1161	癩瘡明薬	半	1	写						
1162	神代医書大同類聚方	大	1	写	文化3	1806	10月6日	矢口重友	48	
1163	子玄子産論	大	1	写	文化3	1806	8月22日		48	巻三・四存。1136のツレ。
1164	疹科治法綱	大	1	写	文化2	1805	1月7日	矢口主殿		寛政十二年刊本の写。
1165	台州園初略編	半	1	写						
1166	傷寒論反正	半	1	写	享和2	1802	8月下旬～ 9月2日			安永三年刊本の写。
1167	傷寒名数解巻	半	1	写						
1168	産婦秘伝書	大	1	写	天保8	1837	9月	矢口丹波以真		
1169	産方口事	半	1	写	文政2	1819	閏4月16日	矢口正喜	61	花押あり。
1170	* 温泉奇効記	大	1	刊						(内題)「草津／温泉来由記」。
1171	栗崎一流	半	1	写						
1172	内證診法	半	1	写	寛政10	1798	11月6日朝 ～夜			
1173	上池秘録統編	半	1	写	享和1	1801	12月27日	矢口主殿	44	寛政八年刊本の写。
1174	傷風約言	大	1	写	天明6	1786	9月中旬	河井武矩		
1175	扁鵲真流鍼書	半	1	写	宝暦11	1761	2月	秀栄		
1176	幼瘡治疫要訣	大	1	写	文化2	1805	9月17日	矢口主殿	47	
1177	吐方考	半	1	写	文化1	1804	2月29日			宝暦十三年刊本の写。
1178	養生論	半	1	写						文化十四年序跋あり。「琴溪中神先生口談」。
1179	病因考	半	1	写	寛政12	1800	8月12日～ 13日	矢口主殿	42	
1180	医事或問	半	1	写	享和1	1801	7月14日	矢口主殿	43	明和六年刊本の写。
1181	方的	半	1	写						別の本(未詳)の断簡二丁が混入。
1182	万極	中	1	写						宝暦五年序跋あり。

1183	* 屋畑山吹猫物語	大	1	写	寛政2	1790	1月6日昼七 ツ時～夜五 ツ時	矢口主殿	32	
1184	御神君御遺訓	大	1	写	寛政7	1795	9月10日夜 ～13日夜	矢口正喜		
1185	* 職原抄	大	1	写						
1186	* 公腰秘録	大	2	写						
1187	* 十七帖釋文	大	1	写						
1188	日光御法会三付御触書之写	大	1	写	文化12	1815	4月14日	正喜	57	
1189	民家置敷解	大	1	写	文化6	1809	2月13日	矢口氏	51	元文二年刊本の写。
1190	故実聞書抄	大	1	写						
1191	当世珍説録	大	2	写						卷十二・卷五十六存。0959のツレ。
1192	和庵遺稿	大	1	写	文化5	1808	10月27日	正喜	50	寛政九年刊本の写。
1193	地方要法記	大	1	写	寛政5	1793	4月19日	矢口主殿	35	
1194	武陽森談	大	1	写						
1195	禁中并公家諸法度	大	1	写						
1196	取揃申教方諸書	大	1	写	寛政1	1789	12月18日			
1197	* 縫縁（マヅ）記			写	寛政12	1800	4月12日			延宝八年将軍代替の落首・落書。
1198	御定法開書一件之写	大	1	写	寛政5	1793	8月19日～ 20日	矢口主殿	35	
1199	洗心洞露布	大	1	写						
1200	地方相伝洗撰集	大	1	写	寛政1	1789	11月1日晚 鐘～夜子刻 9月8日朝～ 9日昼前	矢口重栄	31	花押あり。
1201	御成敗諸載評鏡	大	1	写	文政7	1822				
1202	民家分量記	大	1	写	文化5	1808	12月7日	矢口氏	50	享保十一年刊の安永六年再刊本の写。
1203	武要見聞秘事	大	2	写						
1204	阿蘭陀国條約／並税則	大	1	刊						
1205	英吉利国條約／並税則	大	1	刊						
1206	仏蘭西国條約／並税則	大	1	刊						
1207	魯西亜国條約／並税則	大	1	刊						
1208	亜墨利加国條約／並税則	大	1	刊						
1209	愚痴拾遺物語	大	1	写						安政六年六月 須原屋伊八他 9 冊刊。
1210	植崎九八郎存念書写	大	1	写	寛政1	1789	10月3日	矢口氏		出沼関係文書。
1211	神君御文字	大	1	写	文化7	1810	10月1日	矢口正喜	52	花押あり。
1212	教訓親下手教義	大	1	写	寛政12	1800	2月20日	矢口牧太郎	14	卷一～五存、口頭次。宝暦三年刊本の写。
1213	仕付方之書	大	1	写						
1214	年中物語	大	1	写						
1215	日本水士考	大	1	写	天明4	1784	9月28日	矢口重友	26	花押あり。
1216	[逸題雜録]	大	1	写						
1217	柳宮婦女伝系	大	13	写						0599（卷十六）のツレ。
1218	制度通	大	2	写						巻一～四存、口頭次。1106のツレ。

1219	道二翁道話	大	1	写	寛政12	1800	1月6日		42	寛政七年刊本の写。
1220	間情偶奇	中	1	刊						享和元年刊。
1221	新撰三字経註解	大	1	写						
1222	梨雲館類定	半	1	写						明和七年序。
1223	いせあん内京大坂なが明神ならは せやまと廻りかうや／ゑず道法付	刷	1枚	刊						地図。
1224	大小諸社之司神主与申事他雜録	大	1	写	文政3	1820	2月28日	矢口丹波正以 真		
1225	六角率都婆	中	1	写						
1226	韻鏡字子集	半	1	刊						末尾欠。正徳五年刊。
1227	周遊奇談	半	1	写						巻三〜四存。1104のツレ。
1228	目安裏書初判之事	半	1	写						末尾欠。
1229	山下広内泰捧拜書	半	1	写						
1230	* [逸題小咄集]	小	1	写						
1231	太政官日誌	小	2	刊						巻九存。1493のツレ。
1232	[古文前集／略注]	半	1	写						
1233	[諸雜事記]	小	1	写						
1234	[書籍目録写]	横	1	写						首尾欠。いろは順。値段付。
1235	御本所願句扣	横	1	写						
1236	万寛帳	横	1	写	寛政1	1789	11月吉日			
1237	[雜記]	中	1	写						
1238	經典余師／孟子巻一	半	1	刊						
1239	經典余師／大学	半	1	写	文化10	1813	3月13日			
1240	歌文荃路	大	1	写	寛政5	1793	3月21日	矢口主殿	35	巻三〜五存。0189 (巻一・二) のツレ。
1241	* 国歌八論	大	1	写	文政8	1825	10月9日	矢口以真		花押あり。
1242	賀五十輪歌	半	1	刊						嘉永六年刊。
1243	有喜世物真似／旧観帖／三篇	半	1	写						文化六年後序刊本の写。0942に統合済。
1244	* 増補頭書／訓蒙図彙	半	4	刊						元禄八年刊。
1245	書言字考節用集	半	3	刊						巻一〜六・九・十存。享保刊。
1246	風月帖三篇増山井註	半	1	写	文化8	1811	2月25日	矢口正喜	53	花押あり。
1247	越後記大全	半	9	写						巻一・三〜十存。
1248	古今俠客伝	大	3	写						
1249	火車乗行録	大	1	写	天明8	1788	3月7日〜9 日	矢口主殿	30	
1250	* 野村肝曲録	半	9	写						
1251	大東武道実録	半	10	写	宝暦13	1763	9月13日			巻一〜九・十〜二十五存。
1252	* 由井丸橋／望遠雜録	大	8	写						
1253	信州仙人床	大	2	写	寛政2	1790	1月5日朝五 ツ時〜6日 昼八ツ半時	矢口重栄	32	花押あり。
1254	大久保武藏鑑	半	22	写						
1255	殘編大久保武藏鑑	半	3	写	享和3	1803	12月20日	矢口主殿	45	巻一〜十四・十七・十八・二十〜二十五存

1256	* 賊禁秘藏談／石川五右エ門	大	1	写	天明4	1784	4月15日～ 26日	矢口主殿藤原 重友		花押あり。
1257	* 碓礮秀英／敵討狩場野雪	大	2	写	寛政4	1792	5月23日～6 月1日	矢口主殿	34	
1258	古今武家盛衰記按書	大	1	写	天明4	1784	5月24日～7 月1日	矢口主殿	26	
1259	* 松平崇宗開運録	大	1	写						
1260	* 番町皿屋敷実録	大	1	写	天明4	1784	3月24日	矢口主殿	26	
1261	諸家深秘録	大	2	写						巻四～九存。
1262	牡丹畑敵討	大	1	写	天明6	1786	2月6日昼七 ツ時～7日 夜九ツ時	矢口主殿	28	巻六存。
1263	越後国新湯敵討	大	3	写	寛政12	1800	12月6日			巻三欠。
1264	たみやものかたり	大	1	写	安永4	1775	2月1日	矢口重斯	21	巻一～十のみ。花押あり。
1265	* 富永伝記	大	1	写	寛政2	1790	→備考	矢口主殿	32	(巻一～四) 九月十二日朝～九ツ時、(巻五～十) 暮六～夜八時写。
1266	* 忠臣規矩順従録	大	2	写	天明1	1781	→備考	矢口氏	23	(第一冊) 九月七日、(第二冊) 九月九日写。
1267	* 校(まだら) 物語	大	5	写						巻一～十五存。
1268	近江江都著聞集	大	1	写						上巻存。(題簽)「敵討吾妻錦／上」。
1269	* 敵討吾妻奴記	大	1	写				矢口主殿		
1270	濃民記	大	1	写	寛政5	1793				上存。
1271	天竺徳兵衛往来嘶	大	1	写	天明5	1785	1月28日			天明四年刊本の写。
1272	石城明伝	大	1	写	文政1	1818	5月23日	矢口正喜	60	三～五存。
1273	* 近代女仇討実記	大	1	写	寛政11	1799	12月	矢口氏	13	
1274	正藏俗談	大	1	写						
1275	未識忠順記	大	1	写						巻二～五存 (巻五は途中切れ)。0710のツレ。
1276	維房奉命到奥州	大	1	写						
1277	氏神祭礼神楽太鼓	大	6	写						巻二欠。
1278	神代巻	大	2	写				重斯		「慶長四年坂行」の写。花押あり。
1279	神皇正統記	大	1	写	安永9	1780	10月20日	矢口主殿	22	慶安二年刊本の写。
1280	神社本紀	大	1	写						
1281	真書千字文	中	1	刊						明治二十七年刊。
1282	* 十体千字文	大	1	刊				矢口利泰		宝永元年刊。
1283	神道極秘三重之大事秘記	大	1	写						
1284	天満宮御伝記	大	1	写	天明9	1789	1月28日昼 □ツ時～29 日昼8ツ時	矢口重栄	31	
1285	* 前赤壁賦	大	1	刊						寛文六年 久保徳兵衛刊。
1286	長曆	大	1	写						延享元年奥。
1287	新刻古事記之端文	大	1	写						
1288	神代御神名記	大	1	写						
1289	鎮湯祭伝書	大	1	写						朱印多数あり。

1290	臨池制書式目	半	1	写	安政7	1860	閏3月12日					享保四年写本の写。(元奥書)「享保四年冬十一月岸貴寶一侃書」。
1291	中清種秋直談	大	1	写	享和3	1803	2月23日					
1292	身体柱立	半	1	写	天明7	1787	11月21日夜戌時	矢口主殿	29			明和七年刊本の写。
1293	諸祓祝詞集	大	1	写	享和3	1803	10月28日	矢口主殿	45			
1294	津多重加記	大	1	写	文化8	1811	6月15日		55			
1295	越後国清原郡三條町八幡宮社記／井／奉納物社順明細記	半	1	写	明和6	1769						
1296	東西命火血選決	大	1	写	元禄15	1702						
1297	神代護義	大	7	写	→備考		→備考	→備考	→備考			(頭風述書三・四)文化十年六月三日 矢口正喜(55)(花押)、(下四)文化六年四月二十日 矢口牧太郎(23)写。下存。
1298	吉川雅足先生神代聞書	大	1	写								
1299	直見鑑	大	1	写	文政5	1822	2月2日	矢口丹波正藤 原以真				
1300	太神宮心御柱記	大	1	写	天保13	1842	2月	矢口丹波以真				
1301	靈護法通師	半	1	写								
1302	神道死反	半	1	写								
1303	諸祭神祝詞	大	1	写								
1304	三社託宣之鈔	大	1	写								
1305	麒麟星伝／井／地鎮安鎮修法	大	1	写								
1306	諸民通用／手紙之文言	中	1	写	文政7	1824	11月	矢口以真				享和二年刊本の写。 前部欠。
1307	〔聞書〕	大	1	写								抜抄。
1308	諸札一統集	大	1	写								下存。
1309	中臣載一毛抄	大	1	写	明和8	1771	12月					
1310	伊勢参宮／生年二寄テ善惡之事	大	1	写				矢口主殿				
1311	手紙文	大	1	写	宝永6	1709	10月					
1312	* 改正増補／龜頭長曆	大	1	刊								貞享五年刊、寛延三年印。
1313	柳営年中行事	大	1	写	寛政8	1796	2月16日昼9 ツ～20日昼 9ツ	矢口主殿	38			
1314	〔雜録〕	半	1	写								
1315	山水伝／新造内裏御障子面和歌	中	1	写	文化12	1815	4月11日	矢口正喜	57			
1316	源氏物語／紅葉賀	半	1	写								
1317	細流抄	大	1	写								卷十七～十九存。
1318	袖珍／付／増補平手駒組一番口伝	半	1	写	延享4	1747						
1319	宣使渡来略記	大	1	写								
1320	元貴日記抜書	半	1	写								上存。
1321	* 武林隠見録	半	8	写								
1322	* 太平記	横	1	刊								巻九～十二存。絵入。
1323	* 和漢軍書要覧	小	1	刊								刊記破れ。

1324	* 天章軍記	小	1	写						仁之巻存。
1325	* 信長記	大	2	写	天明2	1782				
1326	* 太閤豊臣実記	大	7	写	寛政12	1800	11月19日～ 24日		矢口友重	
1327	通俗呉越軍談	大	6	写	安永8	1779	→備考	→備考	→備考	(巻六～十) 三月二十八日～四月五日 矢口氏(21)、(巻十五) 四月十一日子刻、(巻十八) 四月十五日 矢口林之助重斯(211) 写。 第十二册(巻二十三・二十四) 欠。元禄五年刊本の写。(巻二十八) 天明四年十一月十三日昼四ツ時、(巻二十九) 天明四年十一月十四日昼四ツ時、(巻三十) 天明四年十一月十六日朝、(巻三十一) 天明四年十一月十七日昼七時、(巻三十二) 天明四年十一月十六日昼九時、(巻三十四) 天明四年十一月十九日夜卯時、(巻三十六) 天明四年十一月二十一日夜九ツ時 矢口主殿(26)、(巻三十七) 天明四年十一月二十二日夜五時、(巻三十八) 天明四年十一月二十三日昼七時、(巻三十九) 天明四年十一月二十四日昼四ツ、(巻四十) 天明四年十一月二十四日夜四時、(巻四十一) 天明四年十一月二十六日夜五ツ時、(巻四十二) 天明四年十一月二十七日夜四ツ時、(巻四十三) 天明四年十一月晦日朝五ツ時、(巻四十四) 天明四年十二月朔日夜六ツ時、(巻四十五) 天明四年十二月二日夜五ツ時、(巻四十六) 天明四年十二月三日夜五ツ時、(巻四十七) 天明四年十二月四日昼七ツ時、(巻四十八) 天明四年十二月五日昼申時、(巻四十九) 天明四年十二月六日夜六ツ時、(巻五十) 天明四年十二月七日夜五ツ時 矢口主殿(26)、(巻二) 天明五年三月二十一日昼七ツ時～二十四日昼七ツ時 矢口主殿藤原重友(27)、(巻四) 天明五年三月七日夜四ツ時 矢口主殿(27)、(巻六) 天明四年十二月十日昼七ツ時～十一日昼七ツ時、(巻八) 天明四年十二月十四日夜五ツ時、(巻十) 天明四年十二月十六日夜四ツ時、(巻十一) 天明元年九月十六日、(巻十二) 天明元年九月二十日 矢口氏(23)、(巻十三) 天明元年九月二十五日 矢口氏(23)、(巻十五) 天明元年九月二十五日 花蝶(23)、(巻十六) 天明四年十月二十六日昼七ツ時昼～二十八日、(巻十七) 天明四年十一月二日、(巻十八) 天明四年十一月三日夜、(巻十九) 天明四年十二月四日夜、(巻二十) 天明四年十一月五日夜四ツ時、(巻二十二) 天明四年十一月七日夜五ツ時、(巻二十六) 天明四年十一月十二日昼九ツ時写。
1328	通俗三国志	大	24	写	→備考		→備考	→備考	→備考	

1329	参河後風土記	大	27	写	→備考		→備考	→備考		安永七年・同九～十矢口重斯写(巻四十六～五十は難波帳記)。(巻六・七) 安永七年四月二十日、(巻十二・十三) 五月三日、(巻三十・三十一) 安永四年七月十三日、(巻四十四・四十五) 安永七年七月二十六日昼申刻、(巻四十七) 安永九年四月九日亥刻、(巻五十) 安永十年三月吉辰日 矢口重斯(23)。巻五十元奥書に正徳二年六月植木氏老翁(76)写の旨あり。
1330	一周審約術／自約術梁積	大	1	写	寛政4	1792	8月1日	矢口主殿	34	
1331	絵木工夫之綱附録	半	1	写	享和1	1801	6月7日昼休			花押あり。
1332	演段三率	半	1	写	文化8	1811	8月6日	矢口正喜	53	花押あり。
1333	解伏題之法	半	1	写	文化8	1811	8月6日	矢口正喜	53	花押あり。
1334	開方翻変用法	半	1	写	寛政11	1799	11月26日			
1335甲	貸金年賦算同聞書	半	1	写	文化2	1805	4月17日	矢口主殿	47	
1335乙	貸金年賦算同聞書	半	1	写	文化7	1810	11月29日	正喜	52	花押あり。
1336	貸金年賦算解	大	1	写						
1337	活要算法剩一術弁解	半	1	写	文化8	1811	12月7日	矢口正喜	53	花押あり。
1338	嘉言先生活要算法翫管術詳解聞書	大	1	写	文化9	1812	3月12日	矢口正喜	54	花押あり。
1339	角起術	半	1	写	文化7	1810	11月12日	矢口正喜	52	花押あり。
1340	換号之訣	大	1	写	寛政1	1789	6月1日	矢口主殿	31	
1341	韓信点兵法	大	1	写	文化10	1813	7月11日	矢口正喜	55	花押あり。
1342	截龍鎖解	大	1	写						前存。
1343	徳閑変形草解／徳閑変形草中心狂之詳解／裁剣伝円礪之解	大	1	写	→備考		→備考	→備考	→備考	(徳閑変形草解) 文化七年七月二十七日 正喜(52)、(徳閑変形草中心狂之詳解) 文化九年七月三日 矢口正喜(54)、(裁剣伝円礪之解) 文化二年四月十七日 矢口主殿(47)。花押あり。
1344	球内九球術	大	1	写	文化10	1813	10月13日	矢口正喜	55	花押あり。
1345	極数術	大	1	写						
1346	釣股方円適／等	半	1	写	文化9	1812	7月7日	矢口正喜	54	花押あり。
1347	三角球術／解術	大	1	写	文政1	1818	10月2日	矢口氏	60	
1348	古今算法記難問解義	一	3枚	写	天明2	1782	3月2日			
1349	古法式地方実録録	半	1	写	文化9	1812	1月12日	矢口正喜	54	享和元年三月吉日 静俊芳主写本の写。花押あり。
1350	五明算法題／極数術	大	1	写						
1351	混沌式	半	1	写	文化8	1811	8月3日	矢口正喜	53	花押あり。
1352	載積之伝	大	1	写	寛政4	1792	7月25日～27日	矢口重米		
1353	算梯	大	1	写	寛政2	1790	6月26日 昼8時	矢口主殿	32	十卷存。
1354	算法	半	1	写	享和3	1803	閏1月15日	矢口主殿	45	
1355	算法解義	大	1	写	文化10	1813	10月12日	矢口正喜	55	花押あり。
1356	算法解見題	大	1	写	文化4	1807	7月16日	矢口主殿	49	
1357	算法雜記	大	1	写	文化4	1807	7月16日	矢口主殿	49	

1358	算法雜記	大	1	写	文化4	1807	9月6日	矢口主殿	49	「小野栄重写本之写／矢口重友蔵書。」
1359	算法桃李隣徑術	大	1	写	文化8	1811	6月13日	矢口正喜	53	
1360	拾遺算法答術解／精要算法答術解 ／梯形円径解	半	1	写	文化8	1811	2月21日	矢口正喜	53	
1361	上方下差容球解術	大	1	写	文化7	1810	9月27日	矢口正喜	52	
1362	鈍算活法曆率	大	1	写	寛政1	1789	4月14日朝	矢口主殿	31	
1363	諸法根源	大	1	写	文化9	1812	2月	矢口正喜	54	
1364	新撰算術	大	1	写	文化4	1807	3月9日	矢口主殿	49	
1365	精要算法解	大	1	写						
1366	精要算法詳解	大	2	写	→備考			→備考		
1367	精要算法下巻七問解	大	1	写	文化13	1816	12月1日	矢口正喜	58	
1368	精要算法角術解	大	1	写	文化7	1810	7月27日	正喜	52	
1369	精要算法解義	大	1	写	寛政2	1790	5月11日夜 戌時	矢口主殿	32	
1370	関流角術演段	大	1	写						
1371	関流雑算	大	1	写						
1372	関流雑算稽古書	大	1	写						
1373	関流算術	大	1	写						
1374	関流算術	大	1	写	寛政2	1790	6月18日	矢口主殿	32	
1375	側門中答方雜解	大	1	写	文政1	1818	12月21日	矢口氏	60	
1376	大日本国東都於曆局御天恒星視高 度／他	大	1	写	文化1	1804	7月4日			
1377	球變術	大	1	写						明和九年成。
1378	地球全図	一	1枚	写						寛政四年成。
1379	極數術通尽方級逐乗弁解	大	1	写	文化10	1813	8月20日	正喜	55	花押あり。
1380	当国八幅宮奉納算術字	中	1	写	寛政1	1789	5月22日			
1381	八幅宮奉納算法額面写	半	1	写	文化7	1810	9月8日	矢口正喜	52	花押あり。
1382	奉納額写八幅宮算術額	大	1	写	文化7	1810	11月8日	不明	52	
1383	棟名額解	半	1	写	文化11	1814	12月13日	矢口正喜	56	花押あり。
1384	丁未算法雜記	大	1	写	文化9	1812	7月15日	矢口正喜	54	
1385	歩術	大	1	写	文化13	1816	12月9日	矢口正喜	58	
1386	〔見一算／他〕	大	1	写	寛延2	1749	1月	青木丑太郎		
1387	〔作曆草稿〕	一	1枚	写						
1388	〔散逸書断簡〕			写						
1389	算法雜記	大	1	写	明治14	1881		矢口正治		
1390	新編地方算法集	大	1	写	寛政10	1798	8月27日夜	矢口正喜		享保五年刊本の写。
1391	絵本答術工夫之錦	半	1	刊						寛政十年刊。
1392	算術／開式新法	大	1	写	文化10	1813	1月4日	矢口正喜	55	花押あり。
1393	開承算法	大	1	写	天明8	1788	7月28日～8 月1日夜亥 時	矢口主殿	30	

1394	開承点兵算法	大	1	写	文化10	1813	7月15日	矢口正喜	55	卷一・二・四・五存。享保二年刊。
1395	平術図説天元演談／開成算法	半	4	刊						
1396	竿頭算法／中学算法答術	大	1	写	寛政2	1790	8月12日	矢口主殿	32	元文三年刊本の写。
1397	規矩分等集	大	1	刊						享保七年十二月吉日刊。
1398	空一算学書	大	1	刊						享保十年七月吉日刊。
1399	研幾算法	半	1	写	文化8	1811	閏2月初7日	矢口正喜	53	天和三年刊本の写。花押あり。
1400	算経	半	1	写	文化11	1814	12月2日～3日夜	矢口正喜	56	花押あり。
1401	算経	半	1	写						
1402	算法丹理新二	半	1	刊						天保十一年序刊。
1403	算法字梅	大	1	写	寛政2	1790	9月26日	矢口主殿	32	天明二年刊本の写。
1404	算法天元録	半	2	刊						中・下存。正徳五年刊。
1405	算法点竄指南	大	3	写	文化8	1811	→備考	矢口氏正喜	53	文化七年刊本の写。(上) 十二月一日、(下) 十二月六日写。花押あり。
1406	拾遺算法	大	3	写	寛政1	1789	→備考	矢口主殿	31	明和六年刊本の写。(巻一) 八月八日夜亥時、(巻二) 三月九日、(巻三) 三月十一日夜、(巻四) 三月十四日朝、(巻五) 三月十六日朝写。
1407	小学算法	半	1	写	寛政3	1791	11月4日夜	矢口主殿	33	安永九年刊本の写。
1408	精要算法	大	2	写	寛政1	1789	→備考	矢口主殿	31	天明元年刊本の写。(上・中) 五月十日、(下) 五月七日写。
1409	続神壁算法	大	1	写	文化4	1807	8月21日	矢口主殿	49	文化四年正月刊本の写。
1410	蘭微算法	大	1	写	寛政1	1789	6月29日昼七ツ時	矢口主殿	31	
1411	機乱算法	半	1	写	寛政13	1801	1月12日	矢口主殿	43	寛政十一年刊本の写。
1412	非改精算法	大	1	写	寛政2	1790	1月8日	矢口主殿		天明七年刊本の写。
1413	和漢算法記	半	3	写	文化8	1811	→備考	矢口正喜	53	元禄七年序刊本の写。(巻五～七) 十月三日、(巻八・九) 九月二十七日写。花押あり。
1414	〔算書〕	大	1	写						求中積など。
1415	陰陽極秘法	半	1	写						「天保二辛卯三月吉辰」。
1416	〔本草書〕	中	1	写						
1417	法極方規要側監	横	1	写						
1418	臟腑経絡詳解	中	1	刊						卷四・五・附録存。岡本一抱子。
1419	欠番									
1420	欠番									
1421	欠番									
1422	欠番									
1423	欠番									
1424	欠番									
1425	欠番									
1426	産論翼	大	1	写						安永四年刊本の写。
1427	葉夜	半	1	写						上巻存。1461のツレ。
1428	萬意草	大	1	刊						享保十四年刊。

1429	医方得効	横	1	写							中編下存。明和八年刊。
1430	医家手引草	中	1	刊							元禄三年刊。
1431	* 袖珍医便	横	1	刊							
1432	惣口集	半	1	写							
1433	クスシノ秘方色々ノ書	横	1	写							
1434	清眼医方	横	1	写							
1435	[逸題医書]	横	1	写							薬用書。
1436	[逸題医書]	横	1	写	天明7	1787	6月吉日				民間療法。花押あり。
1437	[逸題医書]	横	1	写							
1438	[逸題医書]	横	1	写							
1439	[逸題医書]	横	1	写							薬用書。
1440	[逸題医書]	横	1	写							民間療法。
1441	[逸題医書]	横	1	写							
1442	[逸題医書]	横	1	写							
1443	[逸題医書]	横	1	写							
1444	[逸題医書]	中	1	写							薬用書。
1445	[逸題医書]	半	1	写							
1446	[逸題医書]	大	1	写							
1447	[逸題医書]	半	1	写							
1448	[逸題医書]	大	1	写							
1449	[逸題医書]	横	1	写							民間療法。
1450	[逸題医書]	横	1	写							
1451	* 増補和漢名数	半	1	刊							元禄五年刊。
1452	文藏行潦	大	1	写	享和2	1802	9月16日	矢口主殿	44		天明二年刊本の写。
1453	間の秋風	半	1	写	寛政5	1793	11月4日 星九時～夜五時	矢口主殿重栄	35		
1454	和漢群玉故事	半	2	刊							巻一・二・五～七存。享保三年刊。
1455	亮卜先生膝依後篇	半	1	刊							
1456	機巧図集	半	1	刊							
1457	絵本池の心	半	1	写	文化15	1818	4月20日				
1458	書籍考	大	1	写							
1459	料理早指南	中	1	写							
1460	* 読書部心編	中	1	刊							元禄七年序跋刊。
1461	素戔	半	1	写	享和1	1801	8月8日	矢口正喜	43		下巻存。1427のツレ。
1462	[逸題医書]	大	1	写							
1463	* 増補脈論口訣	横	1	刊							天和三年刊。
1464	治芳齋十薬神書引	大	1	写	慶長10	1605	3月17日				(最終丁)「千昔慶長十乙巳三月十七日終功」。
1465	* 妙薬秘密集	横	1	刊							国書総目録(版)に否雨とのみあり。
1466	* 四季発句詠	横	1	写	文政9	1826	1月1日	松斎			
1467	* 春立草	横	1	写	弘化2	1845	1月	生々々			

1468	* 草の葉	横	1	写	文久3	1863	8月	生々館			一具逸倒行事、番付。
1469	* 目機鉄面	刷	1枚	刊	嘉永6	1853					等裁、芳律他。
1470	〔島古図／俳諧一枚摺〕	刷	1枚	刊	明治15	1882	1月				嘉永二年（己酉）。
1471	* 己酉大小曆	刷	1枚	刊							天保二年五月五日興行。扇和他。
1472	* 俳諧之連歌	懷	1枚	写	天保2	1831	5月5日				写部分あり。
1473	* 月次句籙	半	1	刊							逸倒・秋光亭等評句合。
1474	* 月次句合	大	1	刊							為流先生評、八幡子供連。
1475	* 発句合	大	1	写							琴舎宗匠評。
1476	* 銘々評句合	大	1	写							泉花等四吟歌仙。
1477	* 俳諧之連歌	大	1	写				一シ			
1478	* 当吟ひかへ	大	1	写	安政5	1858	7月6日	生々居一シ			
1479	* 八栄宗匠月並句合	半	1	刊	安政6	1859	5月				
1480	* 月次句籙	中	1	写	文化13	1816	閏8月18日	矢口正喜	58		花押あり。
1481	* 俳諧発句集	横	1	写							一丁オのみ発句、以下画の練習帖。
1482	* 俳諧ゆきの笠	半	1	刊							文化十一年序。草花庵雨什道書。
1483	* 銘々評句合	大	1	写			3月29日				賀能宗匠評。
1484	* 月次句合	中	1	写							天明四年句合。寛政五年八月四日。旧国句あり。
1485	* 五色墨	大	1	写	安永9	1780	5月12日	雄	22		享保十六刊本の写。花押あり。
1486	* 土朗七部集	横	1	写							上巻存。
1487	* 俳諧夜来	横	1	写	文政9	1826	7月12日	松尊斎涼風			享和二年序。
1488	* 誹諧千年調	横	1	刊							明治三十一年八月十二日刊。鈴木重雄。
1489	* 三句集	半	1	刊							巻八存。
1490	* 俳諧心覚	大	1	写							竹陽舎宗匠評。
1491	少林山奉灯句会	半	1	写	明治31	1898	1月3日				明治三十一年三月三十一日。
1492	たのしみ集	半	1	刊							第二・七・十二・十三・二十六・二十九・三十・三十四
1493	太政官日誌	中	8	刊							存。慶応四年刊。1231のツレ。
1494	国華万葉記／撰州名所	横	1	刊							天明八年刊。
1495	古文孝経和字訓	大	1	刊							
1496	経典余師	半	1	刊							元禄十三年刊。
1497	伽婢子	半	1	刊							「堯市立民 救使河原直張書」。
1498	天地始終消息図	大	1	写	元禄8	1695	11月3日				
1499	大広益／会玉篇	大	1	刊							
1500	商売往来	大	1	刊							天明七年刊。
1501	安心成仏宝瓶取	大	1	写	文化13	1816	閏8月16日	矢口正喜	58		花押あり。
1502	山水秘伝抄	大	1	写	安永8	1779	1月6日	矢口氏			
1503	道二翁道話	半	1	写							後部欠。
1504	年中物語	半	1	写							巻三存。
1505	懶惰状	大	1	写							
1506	目（ま）のあたり	大	1	写	文化5	1808	8月7日				天明七年刊本の写。
1507	〔逸題〕	大	1	写							（序）「壬戌仲春蟻堂北條士伸識」。

1508	武則天宮闈娛情伝	大	1	写							
1509	都鳥之事・山辺赤人	半	1	写							
1510	家相分見絵図	一	1枚	写	文化11	1814	4月22日			小野朝則校。	
1511	諸国便覧	大	1	写						末尾欠。	
1512	〔雑記〕	横	1	写							
1513	浅間焼大変記	半	1	写	寛政12	1800	8月7日	矢口主殿	42		
1514	旧聞伝説／利根吾妻両郡	大	1	写	文化15	1818	1月29日	矢口正喜	60	花押あり。	
1515	高崎御領分町在田緒書	半	1	写	文化15	1818	2月1日	矢口正喜		花押あり。	
1516	* 箕輪軍記実録	大	1	写	寛政3	1791	1月10日	矢口氏重栄		花押あり。	
1517	杏園名話	大	1	写							
1518	東遊雜記	半	1	写							
1519	下総国匝差郡虫生村敬討聞書	半	1	写	文化8	1811	2月7日	小僧兼重			
1520	古手本	大	1	写	明和7	1770					
1521	古手本	大	1	写	明和7	1770					
1522	古手本	大	1	写	明和8	1771	3月22日	矢口			
1523	古手本	大	1	写	明和6	1769	7月2日				
1524	古手本集	大	1	写	安永2	1773	3月上旬	矢口氏			
1525	古手本集	大	1	写	安永10	1781	1月12日		23		
1526	仮名手本集	大	1	写	寛政12	1800		矢口要之祐			
1527	御手本	大	1	写	文化3	1806	4月吉日	矢口弥太郎			
1528	古手本集	大	1	写	文政2	1819		矢口氏			
1529	御手本	大	1	写	文政12	1829	7月18日	矢口桂次郎			
1530	御手本	大	1	写	文政13	1830	12月吉日	矢口桂次郎			
1531	御手本	大	1	写	弘化3	1846	2月吉日				
1532	古手本集	大	5	写				矢口氏		年代未詳5点。	
1533	古手本	大	1	写						年代未詳。	
1534	古手本写	大	1	写				矢口正保			
1535	古手本集	大	1	写						年代未詳。	
1536	水府景山翁公上書写	大	1	写							
1537	懶惰之状	大	1	写							
1538	発句筆記帳	横	1	写	明治29	1896		矢口一花			
1539	春のながめ	大	1	写						句稿。	
1540	〔連句集〕	横	1	写				一ツ			
1541	七部集大鏡／ひさご	中	1	写						0025のツレ。	
1542	〔連句集断簡〕	大	1	写						松久・秀和等。	
1543	狂歌はまのきさこ	小	1	刊						天明三年刊。(裏表紙)「矢口氏」。	
1544	〔歌稿句稿雜載〕			写						一ツ歌稿2種(共に明治二年)、蚤守歌、画賛(幹雄他)、三社託宣。	
1545	〔歌稿句稿雜載〕			写							
1546	手習手本	大	4	写							
1547	手習制辞式目	大	3	写	慶応4	1868	2月吉日	矢口竜太郎			

1548	制誦式目	大	1	写	嘉永5	1852	2月吉日			
1549	旧手本	半	1	写						
1550	御家流御手本集	大	1	写					矢口主殿竜太郎、矢口矩太郎。	
1551	用文章	大	1	写	安永2	1773	3月上旬	矢口氏		
1552	用文章	大	1	写						
1553	用文章	大	1	写	寛政12	1800	4月吉日			
1554	女用文章	大	1	写	嘉永7	1854		矢口れん		
1555	手本重宝記	大	1	写	安永5	1776	2月下旬	矢口林之助		元禄八年刊本の写。
1556	訓蒙世話集	大	1	写	明治11	1878	5月吉日	矢口光治郎		花押あり。
1557	手習教訓書	大	3	写	→備考		→備考	矢口れん		(第一冊) 嘉永四年、(第二冊) 嘉永四年十二月三日、(第三冊) 嘉永五年一月成。
1558	臨池制誦式目	大	2	写	弘化3	1846	2月吉日	矢口龍太郎		
1559	〔高崎往来〕	大	1	写	天保3	1832				
1560	義之十七帖 (他二点)	大	3	写	嘉永5	1852	10月下旬	一ノ	66	
1561	〔正月往来〕	半	1	写	寛政10	1798				
1562	千字文	大	1	写	文化5	1808	11月15日		60	花押あり。
1563	古手本	大	1	写	天明2	1782	4月20日	矢口松五郎		
1564	御手本	大	1	写						
1565	〔書簡類一括〕			写						一多書状 (風朗宛) 1通、一多宛書状 7通、矢口丹波宛書状 2通、矢口兵庫宛書状 2通、虎杖先生宛書状 1通、馬場小太郎宛岩井岩内書状 1通、他宛名不明 1通。
1566	* 〔挽贈絵手本〕	大	1	刊						(柱)「句」。(後見返)「天明2年寅初冬良辰」。
1567	* 〔句双紙〕	横	1	刊						松会開版。
1568	* 水鏡注目無草	大	2	刊						万治二年 荒木利兵衛開刊。印「上州川端宗仙刊鼻」。
1569	* 堪忍記	大	8	刊						(見返)「信秀」。
1570	* 鼻欠猿	大	1	写						零本。
1571	〔軸書写〕	半	1	写	文化2	1805	7月13日			巻一欠。宝暦十一年 江戸竹川藤兵衛他刊。
1572	* 都鄙問答	半	1	写						
1573	* 童明／古笑今物語	半	5	刊						
1574	〔古手本集〕	半	1	写	明和6	1769		矢口何かし		
1575	〔古手本集〕	半	1	写	寛政11	1799	1月吉日	矢口牧太郎		
1576	〔御手本〕	大	1	写						
1577	〔御手本〕	大	1	写	延享4	1747	11月25日	並保		「上州群馬郡下小島村 並保」「延享四歳卯十一月二十五日」。花押あり。
1578	* 庭訓往来	半	1	刊						
1579	* 孝子小伝	大	1	刊						
1580	* 本朝千字文	中	1	刊						天明三年 薦屋重三郎刊。(裏見返)「上野国碓氷郡八幡邸」。
1581	* 世話字往来	中	1	刊				矢口光次郎		寛政四年 江戸西村屋与八刊。
1582	* 書翰初字抄	大	1	刊	明治20	1887		矢口登喜		

1583	* 児女教訓以呂波歌／眠覚し余音	半	1	写	文化10	1813	10月30日	矢口正喜	55	享和三年 京鶴鶴総四郎刊本の写。花押あり。
1584	* 御成敗式目抄	大	1	刊	延宝6	1678				
1585	* 延喜式神祇卷	大	5	刊						下巻存。宝暦十年 江戸文会堂上原氏刊。
1586	* 書札弁惑集	半	1	刊						元文二年 大坂北田清左衛門刊。
1587	* 弁弁道書	大	2	刊						巻七欠。首巻写。奥書は諸社一覽の抜書のもの。
1588	* 神社啓蒙	大	3	刊	天明7	1787	8月1日～ 10日夜			
1589	* 日本王代一覽	大	2	刊						巻五・六存。
1590	* 和漢故事要言	半	1	刊						巻一欠。宝永二年 大坂村井喜太郎刊。
1591	欠番									
1592	* 大進夜話	半	4	刊						宝暦五年 大坂屋又右衛門刊。
1593	* 合類大因縁集	大	1	刊						巻五・七・十・十二（一部）存。
1594	* 扶桑故事要略	大	5	刊						巻一～五存。
1595	* 孝行になるの伝授／銀のなる木の 伝授	半	1	写	文化10年	1813	7月23日	矢口正喜	55	花押あり。
1596	* 御家諸用文通	大	1	刊						（裏表紙）「明治三十四年三月吉日」。
1597	* 博物室	横	1	刊						
1598	* 増延字林玉篇大成	横	1	刊				矢口以真		
1599	* 新增字林玉篇	横	1	刊						
1600	* 物類称呼	半	5	刊						
1601	* 小学作文三千題	中	1	刊						
1602	* 〔翁問答〕	大	1	刊						巻四存。書名は柱題による。
1603	* 露海南針	大	1	刊						
1604	* 露私見峯集	半	1	刊						
1605	* 親鸞聖人消息写	中	1	写						
1606	* 真言開庫集	大	1	刊						
1607	* 〔大徳寺開山大灯国師法語〕	大	1	刊						書名は内題による。
1608	* 新選発心伝	大	1	刊						
1609	* 和解／元亨釈書	大	12	刊	文化2	1805	5月3日	矢口主殿	47	巻一写。 （後見込）「宝暦六年六月廿三日慶秀求之」。
1610	* 十八道念誦私記／金剛界念誦私記	大	1	刊						
1611	* 控日蓮	大	1	刊						
1612	* 埴山坂名法語	大	1	刊						
1613	* 初学天文指南	大	2	刊						（内題）「初学天文指南鈔卷之一」。
1614	* 蝦夷地通詞	横	1	写	文化8	1811	2月22日			0395に統合。
1615	* 〔算占書断簡〕	折	1	刊						
1617	化学書	半	1	写	明治26	1893		矢口丹司		（裏表紙）「群馬県／碓氷郡八幡村大字八幡／矢口丹司」。
1618	小学／化学書	大	2	写	→備考			→備考	→備考	巻二・三存。（巻二）明治十六年一月吉日 矢口丹 頂 蔵治（16）。（巻三）明治二十五年三月三日。 （巻三最終丁）「般口所有」。
1619	牛馬問	大	1	刊						巻二存。0485・0634のソレ。
1620	春夏乱題	大	1枚	刊						「晴連十二会目」。

